

第4章 子供の看護休暇制度

1 看護休暇制度の利用の有無

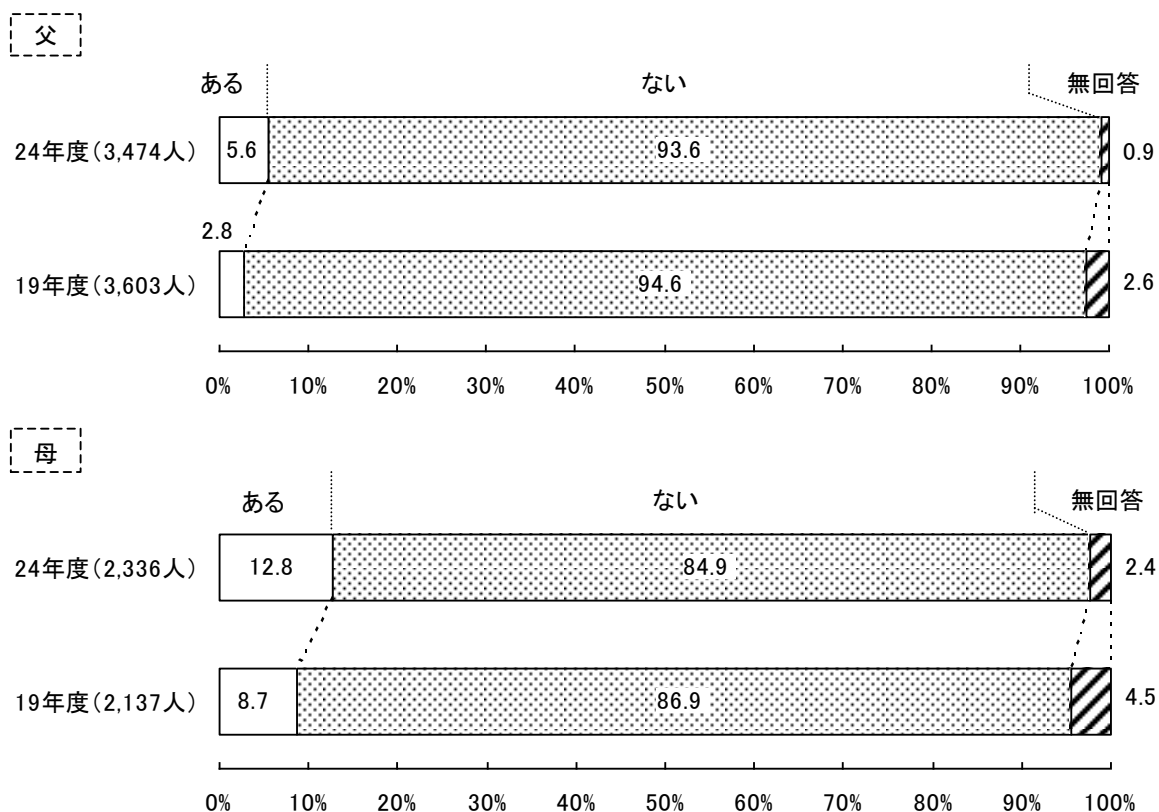
看護休暇制度を利用したことがある人は、父親 5.6%、母親 12.8%

(1) 看護休暇制度の利用の有無

現在働いている 5,810 人に看護休暇制度を利用したことあるか聞いたところ、利用したことが「ある」の割合は、父親 5.6%、母親 12.8%と、19 年度（父親 2.8%、母親 8.7%）に比べて、父親は 2.8 ポイント、母親は 4.1 ポイント増加している。（図Ⅲ-4-1）

問 あなたは、お子さんが病気、けがをしたとき、看護休暇制度を利用したことがありますか。

図Ⅲ-4-1 看護休暇制度の利用の有無

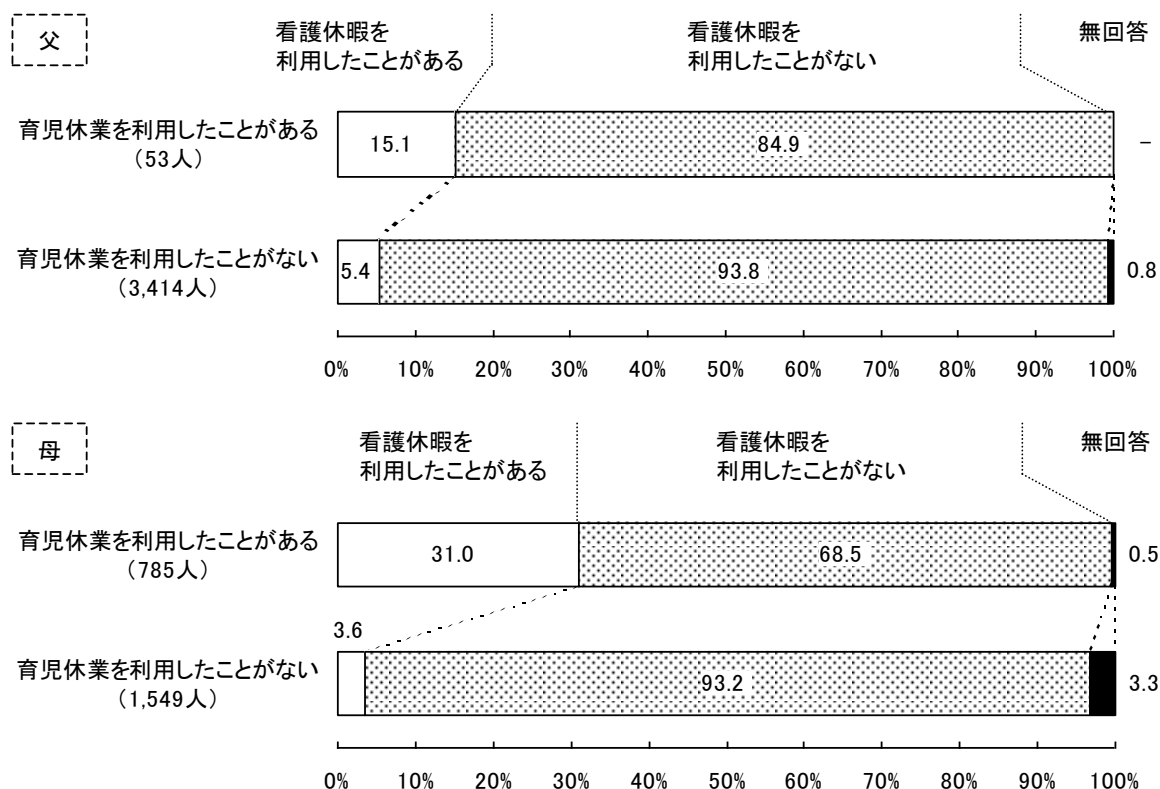


(2) 看護休暇制度の利用の有無－育児休業制度の利用の有無別

育児休業を利用したことがある母親の3割が、看護休暇制度を利用したことがある

看護休暇制度の利用の有無を、育児休業制度の利用の有無別にみると、父親では、育児休業を利用したことがある人では、「看護休暇制度を利用したことがある」人の割合は15.1%と、育児休業を利用したことがない人(5.4%)に比べて、9.7ポイント高くなっている。母親においても、育児休業を利用したことがある人は、「看護休暇を利用したことがある」が31.0%と、育児休業を利用したことがない人(3.6%)に比べて27.4ポイント高くなっている。(図Ⅲ-4-2)

図Ⅲ-4-2 看護休暇制度の利用の有無－育児休業制度の利用の有無別



(注) 現在働いている人が総数のため、「育児休業を利用したことがない」人の中には、その当時就労していなかった人を含む。

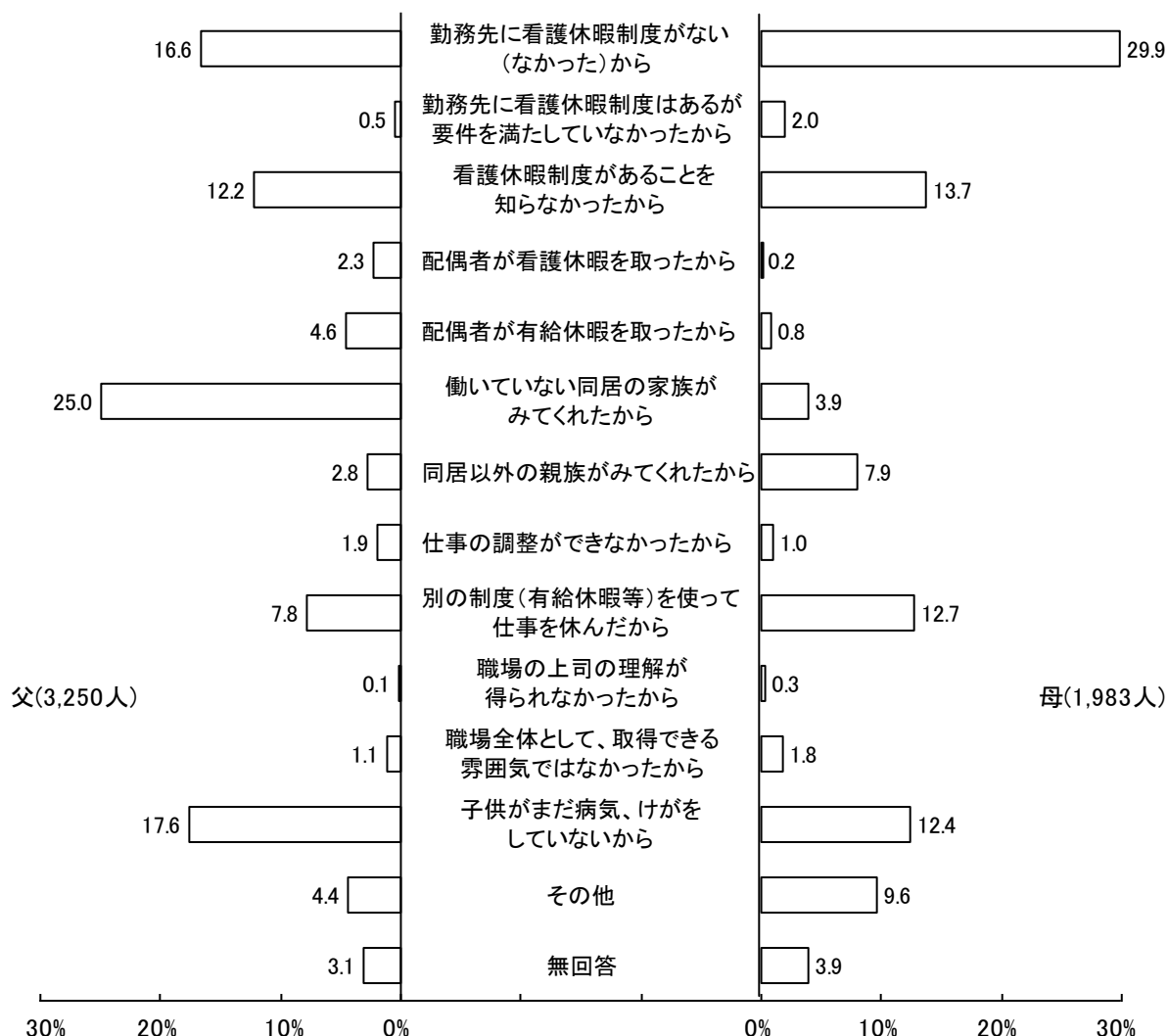
2 看護休暇制度を利用したことがない理由

看護休暇制度を利用したことがない理由は、母親では「勤務先に看護休暇制度がない（なかった）から」の割合が最も高く、3割

看護休暇制度を利用したことがないと回答した5,233人に、その理由を聞いたところ、父親は「働いていない同居の家族がみてくれたから」の割合が最も高く25.0%となっている。一方、母親は「勤務先に看護休暇制度がない（なかった）から」が最も高く29.9%となっている。（図Ⅲ-4-3）

問 （看護休暇制度を）利用したことがないのはなぜですか。

図Ⅲ-4-3 看護休暇制度を利用したことがない理由



第5章 子育てに関して感じること

1 子育てをしやすいするために必要なもの

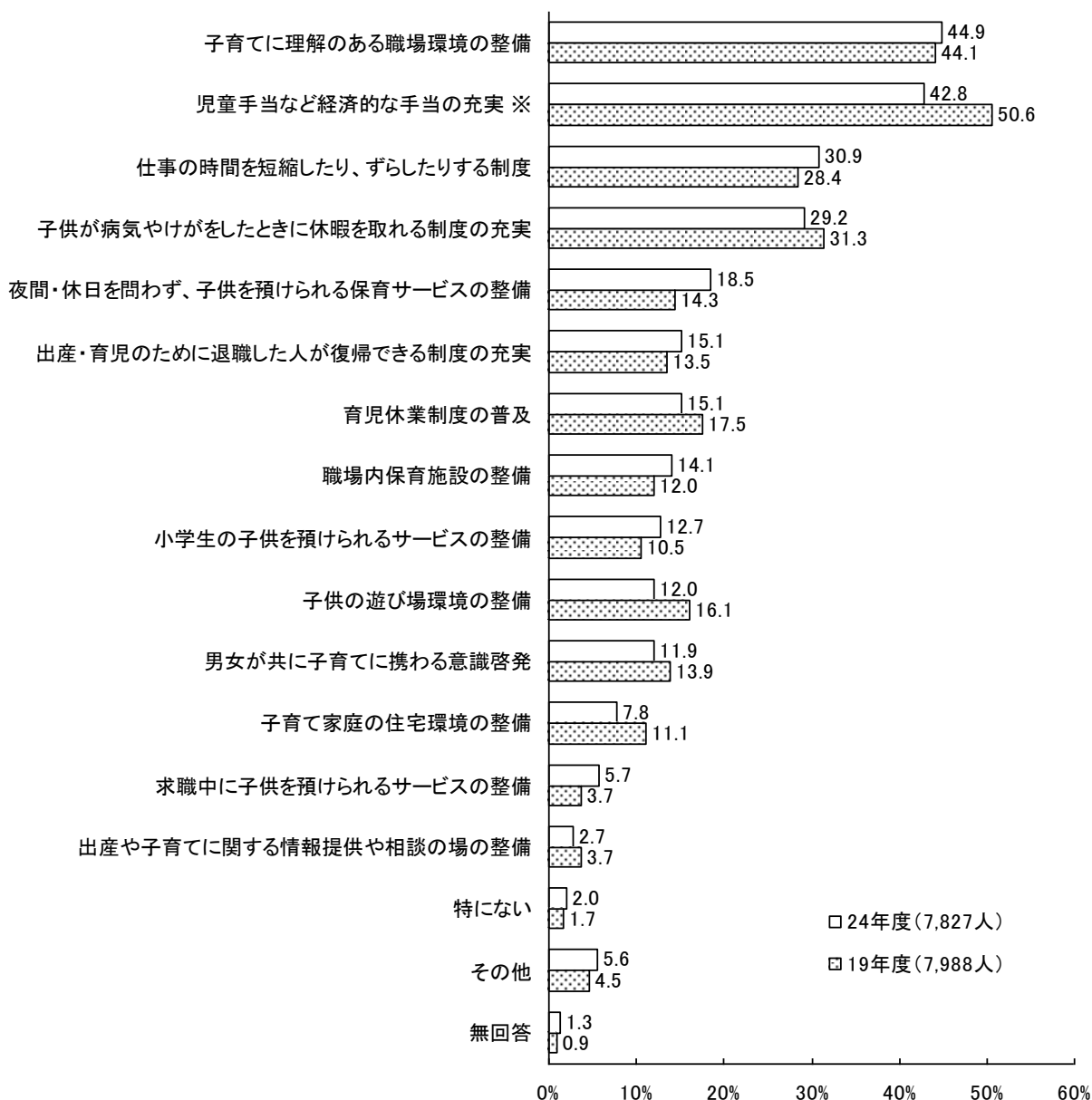
子育てをしやすいするために必要なものは、「子育てに理解のある職場環境の整備」が45%

(1) 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－19年度調査との比較

出産や子育てをしやすいするためには何が必要だと思うか聞いたところ、「子育てに理解のある職場環境の整備」の割合が44.9%と最も高く、次いで、「児童手当など経済的な手当の充実」が42.8%となっている。(図Ⅲ-5-1)

問 あなたは、出産や子育てをしやすいためには、何が必要だと思いますか。

図Ⅲ-5-1 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－19年度調査との比較



(注) 19年度調査では、※は「育児手当など経済的な手当の充実」としていた。

(2) 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－地域別

子育てをしやすいするために必要なものは、いずれの地域でも、「子育てに理解のある職場環境の整備」と「児童手当など経済的な手当の充実」の割合が高い

子育てをしやすいするために必要なものを地域別にみると、いずれの地域においても、「子育てに理解のある職場環境の整備」と「児童手当など経済的な手当の充実」の2項目が上位となっている。(表Ⅲ-5-1)

表Ⅲ-5-1 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－地域別

	総 数	仕 事 の 時 間 を 短 縮 し た り 、 ず ら し た り	育 児 休 業 制 度 の 普 及	子 育 て に 理 解 の あ る 職 場 環 境 の 整 備	児 童 手 当 な ど 経 済 的 な 手 当 の 充 実	職 場 内 保 育 施 設 の 整 備	出 産 ・ 育 児 の た め に 退 職 し た 人 が 復 帰 で き る 制 度 の 充 実	子 供 が 病 気 や け が を し た と き に 休 暇 を 取 れ る 制 度 の 充 実	夜 間 ・ 休 日 を 問 わ ず 、 子 供 を 預 け ら れ る 保 育 サ ー ビ ス の 整 備	小 学 生 の 子 供 を 預 け ら れ る サ ー ビ ス の 整 備	求 職 中 に 子 供 を 預 け ら れ る サ ー ビ ス の 整 備	出 産 や 子 育 て に 関 する 情 報 提 供 や 相 談 の 場 の 整 備	子 育 て 家 庭 の 住 宅 環 境 の 整 備	男 女 が 共 に 子 育 て に 携 わ る 意 識 啓 発	子 供 の 遊 び 場 環 境 の 整 備	そ の 他	特 に な い	無 回 答
総数	100.0 (7,827)	30.9	15.1	44.9	42.8	14.1	15.1	29.2	18.5	12.7	5.7	2.7	7.8	11.9	12.0	5.6	2.0	1.3
区部 計	100.0 (5,472)	31.0	15.2	44.9	41.6	14.4	14.7	28.7	19.0	12.2	5.7	2.7	8.1	12.4	12.2	5.6	2.1	1.2
区中央部	100.0 (425)	30.4	15.3	41.6	35.1	15.8	14.4	23.5	24.5	14.6	5.4	3.8	6.8	15.3	14.8	8.0	1.6	0.9
区南部	100.0 (737)	30.0	12.8	44.6	38.8	14.2	14.4	27.0	16.3	11.7	6.4	3.0	8.8	13.3	12.8	5.8	2.8	2.7
区西南部	100.0 (811)	32.1	19.1	44.4	33.4	16.0	17.3	25.3	20.3	11.8	6.5	3.0	7.0	12.2	12.6	5.9	2.6	1.5
区西部	100.0 (595)	32.1	15.3	45.9	42.5	15.0	15.5	31.6	18.7	13.8	6.1	2.0	8.7	13.6	11.6	8.2	0.7	1.2
区西北部	100.0 (1,382)	30.6	14.7	45.5	42.0	14.8	14.6	30.8	19.2	11.1	5.6	2.0	7.7	12.3	11.8	5.1	2.1	0.9
区東北部	100.0 (930)	30.2	15.2	44.3	51.2	12.2	12.9	29.8	18.4	11.4	4.1	3.3	7.4	9.9	10.1	4.0	2.4	1.1
区東部	100.0 (592)	32.6	14.0	46.5	43.8	13.5	14.0	30.1	17.2	13.5	5.9	2.9	10.5	12.5	13.9	3.9	1.9	0.5
市・町・村部計	100.0 (2,355)	30.4	14.7	44.9	45.5	13.4	16.0	30.3	17.5	13.9	5.6	2.7	7.0	10.8	11.7	5.7	1.7	1.5
西多摩	100.0 (346)	25.4	17.6	45.4	52.0	13.6	15.3	34.7	14.7	13.9	6.9	3.5	6.9	8.1	9.0	3.5	2.3	1.7
南多摩	100.0 (638)	29.3	14.7	44.5	46.6	14.3	16.5	30.1	16.6	13.8	5.6	3.0	6.7	10.2	12.1	6.0	1.9	1.1
北多摩西部	100.0 (367)	32.2	12.3	41.1	49.6	10.1	16.3	28.9	21.3	18.0	5.2	1.6	4.1	12.3	11.2	5.4	1.9	0.8
北多摩南部	100.0 (598)	29.9	13.5	43.3	42.6	14.7	16.4	29.6	20.2	12.9	6.2	2.3	9.0	10.7	12.4	6.9	1.3	1.8
北多摩北部	100.0 (406)	35.7	16.3	51.0	38.9	13.1	15.0	29.1	13.8	12.1	4.2	3.0	7.4	13.1	12.8	5.7	1.0	2.0

(3) 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－性・年齢階級別

子育てをしやすいするために必要なものは、父親「経済的な手当の充実」、母親「子育てに理解のある職場環境の整備」の割合が最も高く、それぞれ5割

子育てをしやすいするために必要なものを性・年齢階級別にみると、父親は「児童手当など経済的な手当の充実」の割合が最も高く51.9%、次いで「子育てに理解のある職場環境の整備」の38.1%となっている。一方、母親は「子育てに理解のある職場環境の整備」が最も高く50.4%、次いで「子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実」が36.7%と続いている。

また、母親は、「児童手当など経済的な手当の充実」(35.3%)、「仕事の時間を短縮したり、ずらしたりする制度」(33.0%)についても、3割を超えている。(表Ⅲ-5-2)

表Ⅲ-5-2 子育てをしやすいするために必要なもの〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	仕事の時間を短縮したり、ずらしたり	育児休業制度の普及	子育てに理解のある職場環境の整備	児童手当など経済的な手当の充実	職場内保育施設の整備	出産・育児のために退職した人が復帰できる制度の充実	子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実	夜間・休日を問わず、子供を預けられる保育サービスの整備	小学生の子供を預けられるサービスの整備	求職中に子供を預けられるサービスの整備	出産や子育てに関する情報提供や相談の場の整備	子育て家庭の住宅環境の整備	男女が共に子育てに携わる意識啓発	子供の遊び場環境の整備	その他	特になし	無回答
総数	100.0 (7,827)	30.9	15.1	44.9	42.8	14.1	15.1	29.2	18.5	12.7	5.7	2.7	7.8	11.9	12.0	5.6	2.0	1.3
父	100.0 (3,514)	28.2	17.4	<u>38.1</u>	<u>51.9</u>	12.0	12.9	20.0	22.3	10.8	3.8	2.6	10.2	10.6	14.2	5.6	2.9	1.1
29歳以下	100.0 (211)	28.4	20.9	37.9	54.5	14.2	14.7	21.8	16.6	2.8	6.2	3.3	15.6	16.1	13.7	3.3	1.9	1.4
30～34歳	100.0 (534)	31.3	19.3	40.1	57.3	15.5	14.4	22.3	21.2	6.7	3.2	3.0	12.5	9.4	12.2	6.6	0.7	0.2
35～39歳	100.0 (989)	28.6	16.6	39.9	52.2	11.1	12.7	20.6	21.9	9.5	4.0	2.1	9.6	8.5	17.1	5.5	2.8	1.1
40～44歳	100.0 (991)	25.8	16.3	37.1	52.1	10.7	12.1	18.5	21.1	12.5	3.7	3.2	9.1	12.1	14.8	5.5	4.1	0.8
45～49歳	100.0 (532)	31.2	16.7	35.9	47.2	12.0	11.1	19.9	26.7	14.1	2.8	1.3	9.2	11.1	11.8	6.4	2.3	1.3
50歳以上	100.0 (257)	23.3	18.7	35.0	46.7	10.9	15.2	17.1	26.1	17.1	4.3	3.1	9.3	10.1	9.7	4.3	5.1	3.1
母	100.0 (4,313)	<u>33.0</u>	13.2	<u>50.4</u>	<u>35.3</u>	15.9	16.9	<u>36.7</u>	15.5	14.3	7.2	2.8	5.8	13.0	10.3	5.6	1.2	1.5
29歳以下	100.0 (327)	22.9	13.1	48.6	43.1	19.3	18.0	38.2	17.7	3.4	11.0	3.4	10.4	12.2	11.6	4.0	0.6	1.8
30～34歳	100.0 (817)	31.0	13.2	52.9	32.8	22.9	19.1	32.2	14.4	12.2	8.2	2.7	5.8	12.6	9.8	5.9	0.7	2.0
35～39歳	100.0 (1,285)	35.7	13.3	50.3	34.9	14.9	15.6	38.1	14.9	14.6	7.6	2.9	5.0	11.6	11.0	6.4	1.4	1.8
40～44歳	100.0 (1,224)	33.4	12.2	50.2	37.3	14.0	16.6	36.9	14.6	16.7	5.2	2.6	5.7	13.3	11.0	5.4	1.1	1.3
45～49歳	100.0 (540)	33.7	14.4	49.3	32.6	9.4	16.5	39.1	17.4	17.8	6.5	3.1	5.0	16.9	7.0	5.9	2.0	0.4
50歳以上	100.0 (120)	37.5	16.7	47.5	27.5	16.7	18.3	36.7	21.7	13.3	8.3	1.7	5.8	12.5	10.0	1.7	0.8	1.7

(4) 子育てをしやすくするために必要なもの〔複数回答〕

一世帯類型（母子・父子世帯）別

子育てをしやすくするために必要なものは、母子世帯は、両親世帯より「子育てに理解のある職場環境の整備」「子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実」が高い

子育てをしやすくするために必要なものを世帯類型（母子・父子世帯）別にみると、母子世帯では、「子育てに理解のある職場環境の整備」の割合が 51.3%と最も高く、両親世帯(44.4%)と比べて 6.9 ポイント高くなっている。また、「子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実」の割合は 38.2%と、両親世帯（28.5%）と比べて 9.7 ポイント高くなっている。（表Ⅲ-5-3）

表Ⅲ-5-3 子育てをしやすくするために必要なもの〔複数回答〕

一世帯類型（母子・父子世帯）別

	総数	仕事の時間を短縮したり、ずらしたりする制度	育児休業制度の普及	子育てに理解のある職場環境の整備	児童手当など経済的な手当の充実	職場内保育施設の整備	出産・育児のために退職した人が復帰できる制度の充実	子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実	夜間・休日を問わず、子供を預けられる保育サービスの整備	小学生の子供を預けられるサービスの整備	求職中に子供を預けられるサービスの整備	出産や子育てに関する情報提供や相談の場の整備	子育て家庭の住宅環境の整備	男女が共に子育てに携わる意識啓発	子供の遊び場環境の整備	その他	特にない	無回答
総数	100.0 (7,827)	30.9	15.1	44.9	42.8	14.1	15.1	29.2	18.5	12.7	5.7	2.7	7.8	11.9	12.0	5.6	2.0	1.3
両親世帯	100.0 (7,165)	31.0	15.2	44.4	42.8	14.3	15.4	28.5	18.5	12.7	5.6	2.8	7.6	12.2	12.7	5.9	1.8	1.2
ひとり親世帯	100.0 (662)	29.6	13.9	49.8	42.3	12.5	12.1	36.9	18.7	12.4	6.6	2.0	9.5	8.6	4.8	2.4	3.3	2.6
母子世帯	100.0 (600)	30.2	14.5	51.3	42.0	13.0	12.8	38.2	18.0	11.5	7.0	1.8	9.3	9.5	4.5	2.2	2.5	2.5
父子世帯	100.0 (62)	24.2	8.1	35.5	45.2	8.1	4.8	24.2	25.8	21.0	3.2	3.2	11.3	-	8.1	4.8	11.3	3.2

(5) 子育てをしやすくするために必要なもの〔複数回答〕―世帯の年間収入別

子育てをしやすくするために必要なものは、母親は、いずれも「子育てに理解のある職場環境の整備」の割合が最も高い

子育てをしやすくするために必要なものを世帯の年間収入別にみると、父親では、800 万円未満の場合、「児童手当など経済的な手当の充実」の割合が最も高く（52.3%～68.3%）、800 万円以上の場合、「子育てに理解のある職場環境の整備」が最も高くなっている（40.2%～44.6%）。

母親では、「200～300 万円未満」をのぞいて、いずれも「子育てに理解のある職場環境の整備」の割合が最も高く、次いで、800 万未満の場合、「児童手当など経済的な手当の充実」や「子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実」が続き、800 万円以上の場合、「仕事の時間を短縮したり、ずらしたりする制度」が続いている。（表Ⅲ-5-4）

表Ⅲ-5-4 子育てをするために必要なもの〔複数回答〕―世帯の年間収入別

	総数	仕事の時間を短縮したり、ずらしたり	育児休業制度の普及	子育てに理解のある職場環境の整備	児童手当など経済的な手当の充実	職場内保育施設の整備	出産・育児のために退職した人が復帰できる制度の充実	子供が病気やけがをしたときに休暇を取れる制度の充実	夜間・休日を問わず、子供を預けられる保育サービス	小学生の子供を預けられるサービス	求職中に子供を預けられるサービス	出産や子育てに関する情報提供や相談	子育て家庭の住宅環境の整備	男女が共に子育てに携わる意識啓発	子供の遊び場環境の整備	その他	特になし	無回答
総数	100.0 (7,827)	30.9	15.1	44.9	42.8	14.1	15.1	29.2	18.5	12.7	5.7	2.7	7.8	11.9	12.0	5.6	2.0	1.3
父	100.0 (3,514)	28.2	17.4	38.1	51.9	12.0	12.9	20.0	22.3	10.8	3.8	2.6	10.2	10.6	14.2	5.6	2.9	1.1
200万円未満	100.0 (64)	18.8	12.5	25.0	<u>56.3</u>	9.4	12.5	29.7	15.6	4.7	1.6	-	15.6	9.4	17.2	4.7	9.4	6.3
200～300万円未満	100.0 (145)	15.9	17.9	34.5	<u>68.3</u>	12.4	15.2	20.0	13.8	8.3	6.2	4.8	16.6	9.7	17.9	2.8	5.5	-
300～400万円未満	100.0 (340)	28.2	18.8	36.8	<u>62.9</u>	9.1	12.1	19.4	17.9	6.2	4.7	1.8	10.9	11.2	15.3	3.2	4.1	0.9
400～500万円未満	100.0 (455)	24.2	20.0	36.7	<u>64.4</u>	9.5	10.5	22.0	18.2	7.3	2.6	3.3	13.2	8.1	17.8	3.3	2.4	1.8
500～600万円未満	100.0 (479)	26.5	18.8	38.0	<u>59.9</u>	7.3	11.3	24.2	20.9	7.3	3.5	3.8	12.1	8.6	11.9	4.2	2.7	1.9
600～800万円未満	100.0 (776)	25.6	17.8	36.1	<u>52.3</u>	13.1	13.8	19.7	23.1	10.6	4.1	1.8	9.7	9.4	15.2	7.1	3.0	0.8
800～1,000万円未満	100.0 (484)	35.7	15.9	<u>41.5</u>	41.3	13.6	14.0	17.6	23.3	15.1	3.1	2.5	8.9	12.6	13.6	6.2	2.7	0.6
1,000～1,200万円未満	100.0 (284)	33.1	11.6	<u>40.5</u>	38.4	15.1	14.8	16.2	28.9	17.3	4.6	2.8	7.7	14.1	10.6	6.0	1.1	0.4
1,200～1,500万円未満	100.0 (175)	30.9	16.0	<u>44.6</u>	39.4	16.0	11.4	16.0	28.0	14.9	2.3	2.9	5.7	10.9	12.6	9.1	2.3	0.6
1,500万円以上	100.0 (164)	31.7	19.5	<u>40.2</u>	25.6	16.5	11.6	16.5	36.6	18.3	4.3	1.8	4.9	12.8	12.2	9.1	1.8	0.6
母	100.0 (4,313)	33.0	13.2	50.4	35.3	15.9	16.9	36.7	15.5	14.3	7.2	2.8	5.8	13.0	10.3	5.6	1.2	1.5
200万円未満	100.0 (317)	24.3	11.0	<u>50.5</u>	<u>48.9</u>	10.4	9.8	39.4	17.4	9.1	8.2	2.5	11.7	8.8	6.3	2.5	2.8	3.2
200～300万円未満	100.0 (285)	24.9	18.2	<u>47.0</u>	<u>47.7</u>	13.3	20.7	34.0	18.6	14.4	8.1	0.7	10.2	8.1	9.5	1.4	2.1	0.7
300～400万円未満	100.0 (412)	29.1	11.9	<u>52.2</u>	<u>50.7</u>	14.8	15.0	41.7	12.4	9.2	10.4	2.2	8.3	7.8	7.8	4.1	1.7	0.7
400～500万円未満	100.0 (526)	28.7	12.4	<u>48.7</u>	<u>43.2</u>	19.4	17.3	37.6	12.2	11.8	8.0	3.4	8.0	11.0	10.6	5.5	0.6	1.7
500～600万円未満	100.0 (533)	28.3	12.2	<u>47.1</u>	<u>40.7</u>	14.8	19.1	36.4	14.4	13.3	7.7	4.5	5.1	12.0	10.3	6.4	1.1	2.1
600～800万円未満	100.0 (869)	34.1	15.5	<u>50.9</u>	31.3	16.1	17.4	<u>37.7</u>	16.1	15.1	6.8	2.6	4.9	12.0	11.6	6.0	1.0	1.0
800～1,000万円未満	100.0 (512)	<u>39.1</u>	11.9	<u>55.3</u>	25.0	16.4	18.0	35.7	13.1	18.8	5.9	2.9	2.5	15.8	11.9	7.4	0.8	0.8
1,000～1,200万円未満	100.0 (305)	<u>44.9</u>	14.1	<u>47.5</u>	18.7	18.0	16.1	37.4	17.4	19.7	6.2	3.0	3.0	20.0	7.5	6.9	0.3	1.6
1,200～1,500万円未満	100.0 (186)	<u>46.8</u>	10.8	<u>53.8</u>	16.7	16.7	16.7	28.0	19.9	21.5	5.4	2.7	2.2	23.1	9.7	8.6	1.6	-
1,500万円以上	100.0 (175)	<u>42.3</u>	10.9	<u>50.9</u>	14.3	15.4	17.7	32.0	20.6	20.0	2.9	2.9	0.6	21.7	14.3	8.0	1.1	1.7

2 子育てをしていて日ごろ感じること

(1) 子育てをしていて日ごろ感じること－19年度調査との比較

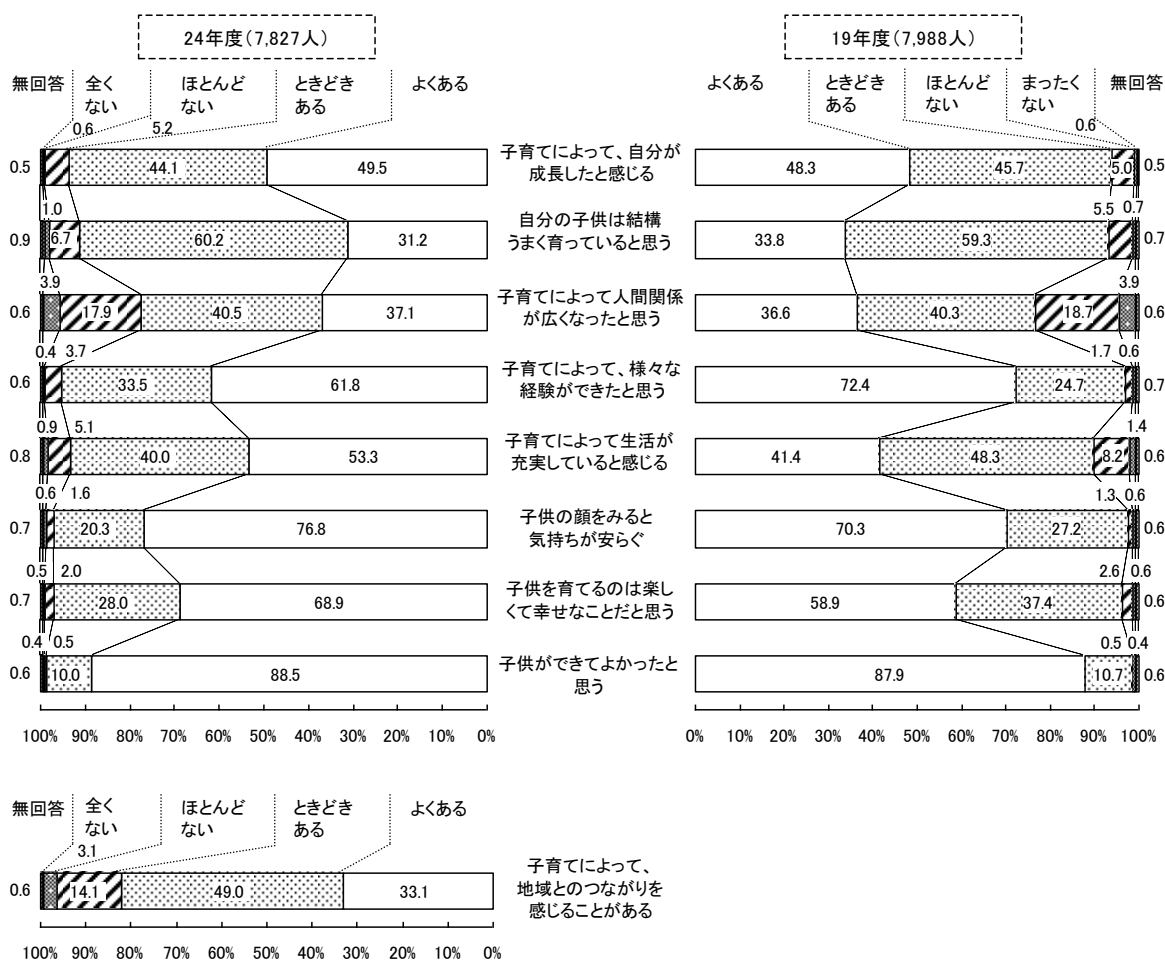
「子育てによって生活が充実している」が10ポイント以上増加

子育てをしていて日ごろ感じることを聞いたところ、良かったと思うことでは、「よくある」の割合は、「子育てによって生活が充実している（19年度41.4%、24年度53.3%）」が11.9ポイント、「子供を育てるのは楽しくて幸せなことだと思う（19年度58.9%、24年度68.9%）」が10.0ポイント、「子供の顔をみると気持ちが安らぐ（19年度70.3%、24年度76.8%）」が6.5ポイント、19年度に比べて、それぞれ増加している。（図Ⅲ-5-2）

負担に感じることでは、「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合は、「子育てでイライラすることがある」で最も高く76.7%となっている。また、「子供の教育について心配になる」（66.8%）、「一人になりたいときがある」（65.1%）、「子供が将来うまく育ってくれるかどうか心配になる」（63.4%）で、他項目に比べて高くなっている。（図Ⅲ-5-3）

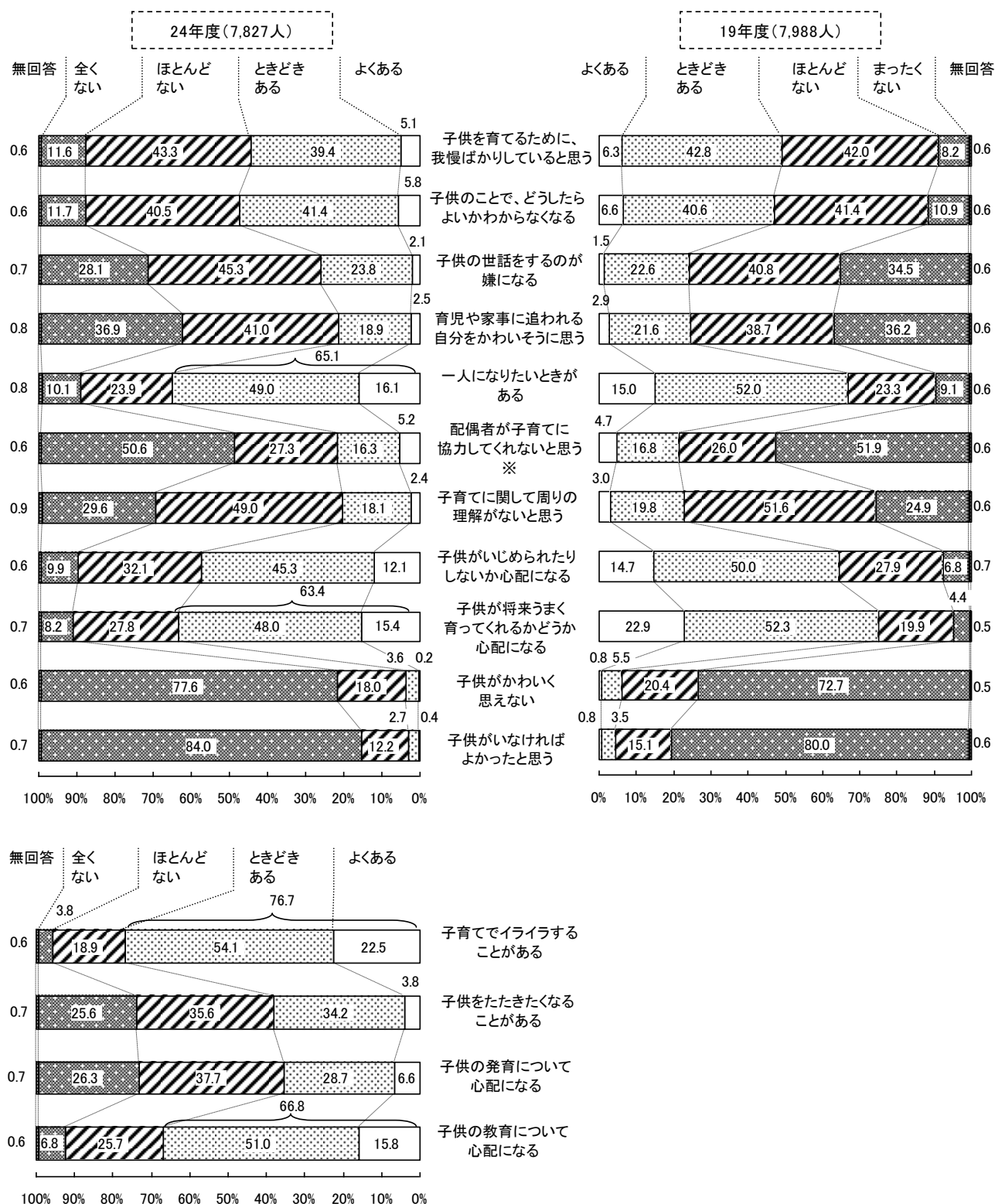
問 あなたは、次のようなことをお感じになることがありますか。

図Ⅲ-5-2 子育てをしていて日ごろ感じること（良かったと思うこと）－19年度調査との比較



（注）「子育てによって、地域とのつながりを感じる」とは、19年度調査では、選択肢を設けていないため、データが存在しない。

図Ⅲ-5-3 子育てをしていて日ごろ感じること（負担に感じること）－19年度調査との比較



(注) ※ 「配偶者が子育てに協力してくれないと思う」については、両親世帯のみ集計対象としている（総数 24 年度＝7,165 人、19 年度＝7,402 人）。

(注) 「子育てでイライラすることがある」以下については、19 年度調査では、選択肢を設けていないため、データが存在しない。

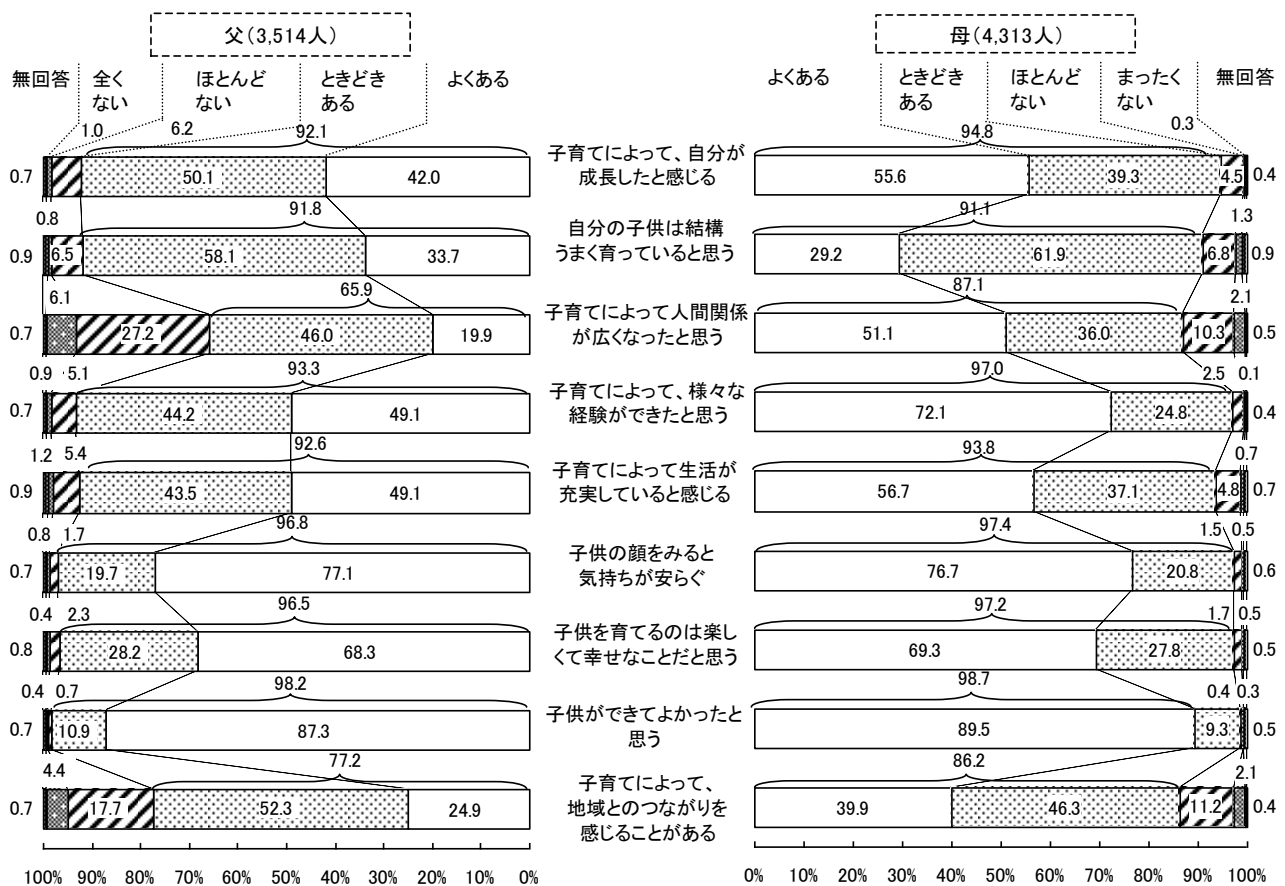
(2) 子育てをしていて日ごろ感じること－父母別

子育てをしていて負担に感じる事が「よくある」の割合は、すべての項目で、母親の方が父親より高くなっている。

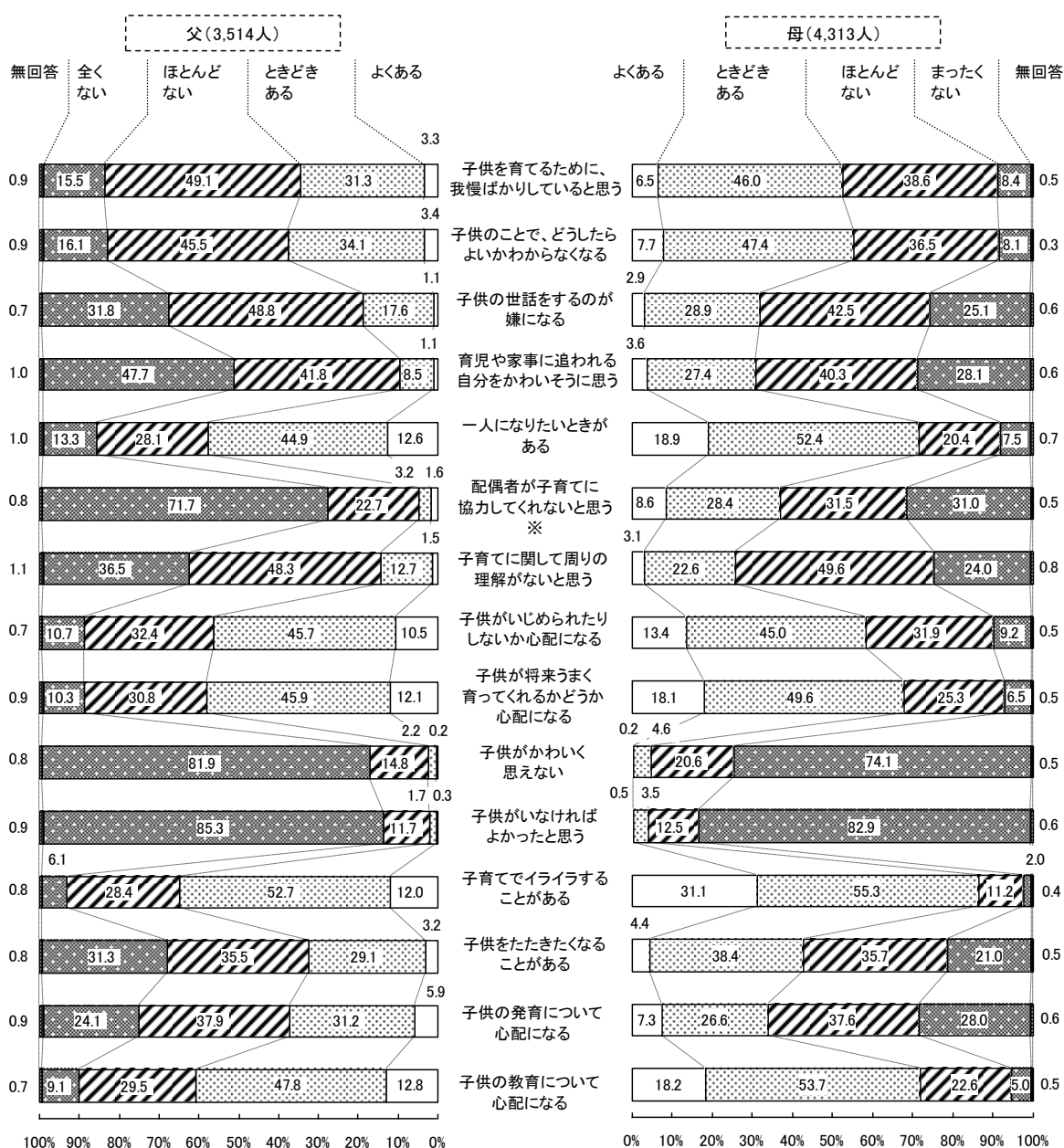
子育てをしていて日ごろ感じることを父母別にみると、良かったと思うことでは、「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合は、「子育てによって人間関係が広がった」(父親 65.9%、母親 87.1%) と、「子育てによって、地域とのつながりを感じることもある」(父親 77.2%、母親 86.2%) において、父母間で差がみられる。それ以外の項目ではいずれも、父母ともに「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合が9割を超えている。(図Ⅲ-5-4)

一方、負担に感じることでは、すべての項目で母親の方が父親より「よくある」の割合が高くなっている。(図Ⅲ-5-5)

図Ⅲ-5-4 子育てをしていて日ごろ感じること（良かったと思うこと）－父母別



図Ⅲ-5-5 子育てをしていて日ごろ感じること（負担に感じること）－父母別



(注) ※ 「配偶者が子育てに協力してくれないと思う」については、両親世帯のみ集計対象としている（総数 父＝3,452人、母＝3,713人）。

3 相談相手の有無

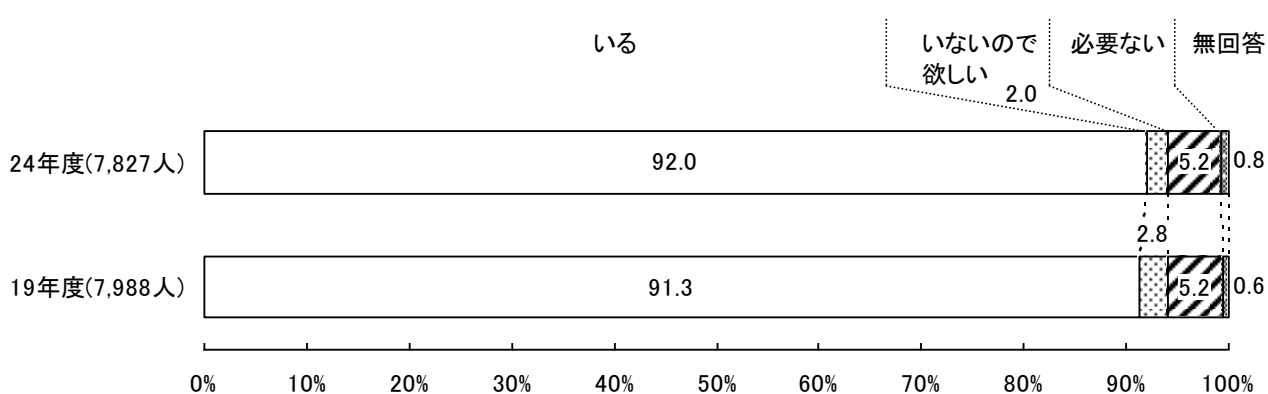
(1) 相談相手の有無－19 年度調査との比較

相談相手が「いる」92.0%、「いない」7.2%

子供についての悩みや心配事について相談する、相談相手がいるかどうか聞いたところ、「いる」が92.0%、「いないので欲しい」(2.0%)と「必要ない」(5.2%)を合わせた「いない」の割合は、7.2%となっている。(図Ⅲ-5-6)

問 あなたは、お子さんについての悩みや心配事を相談する、相談相手はいますか。

図Ⅲ-5-6 相談相手の有無－19 年度調査との比較

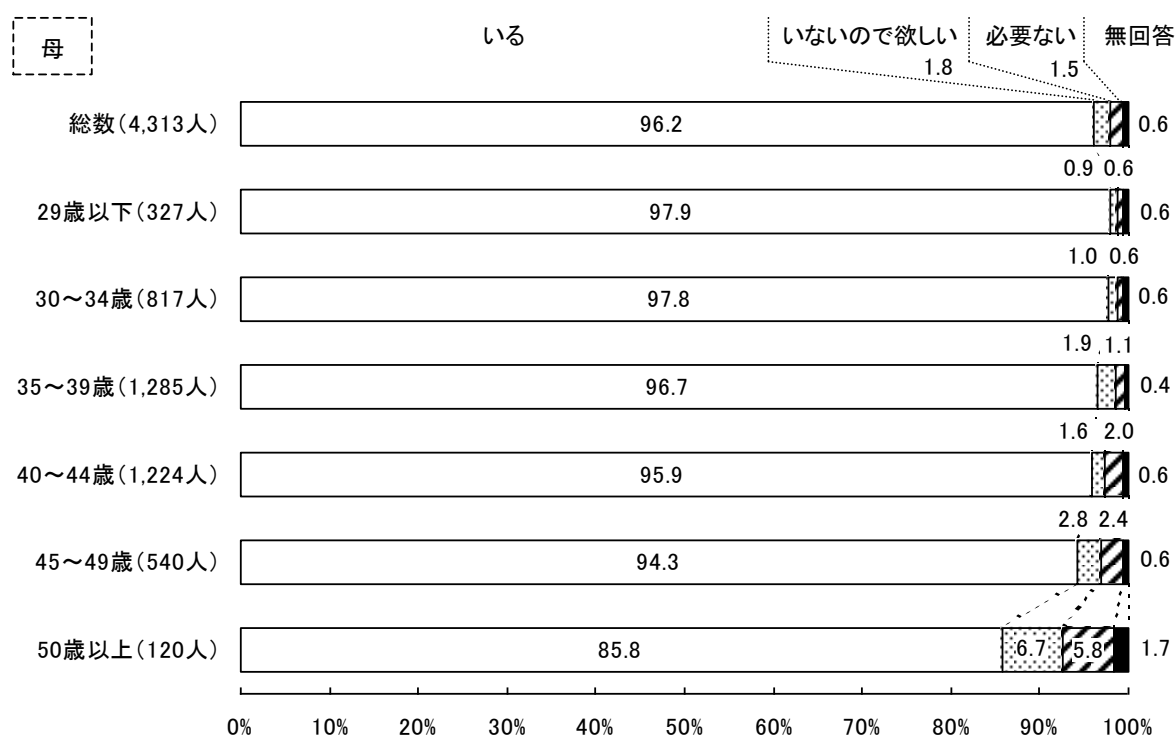
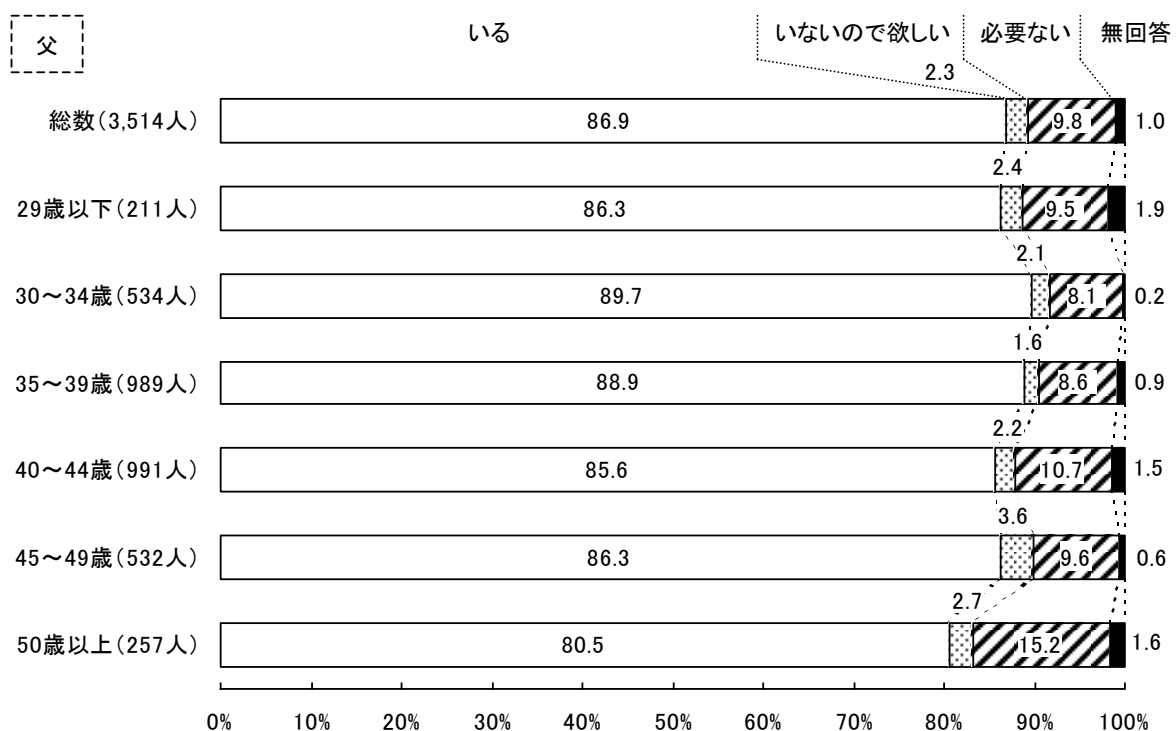


(2) 相談相手の有無一性・年齢階級別

相談相手が「いる」の割合は、父親 86.9%、母親 96.2%

相談相手の有無を性・年齢階級別にみると、相談相手が「いる」の割合は、父親 86.9%、母親 96.2%と母親の方が父親に比べて 9.3 ポイント高くなっている。一方、「必要ない」は、父親 9.8%、母親 1.5%と、父親の方が 8.3 ポイント高くなっている。(図Ⅲ-5-7)

図Ⅲ-5-7 相談相手の有無一性・年齢階級別

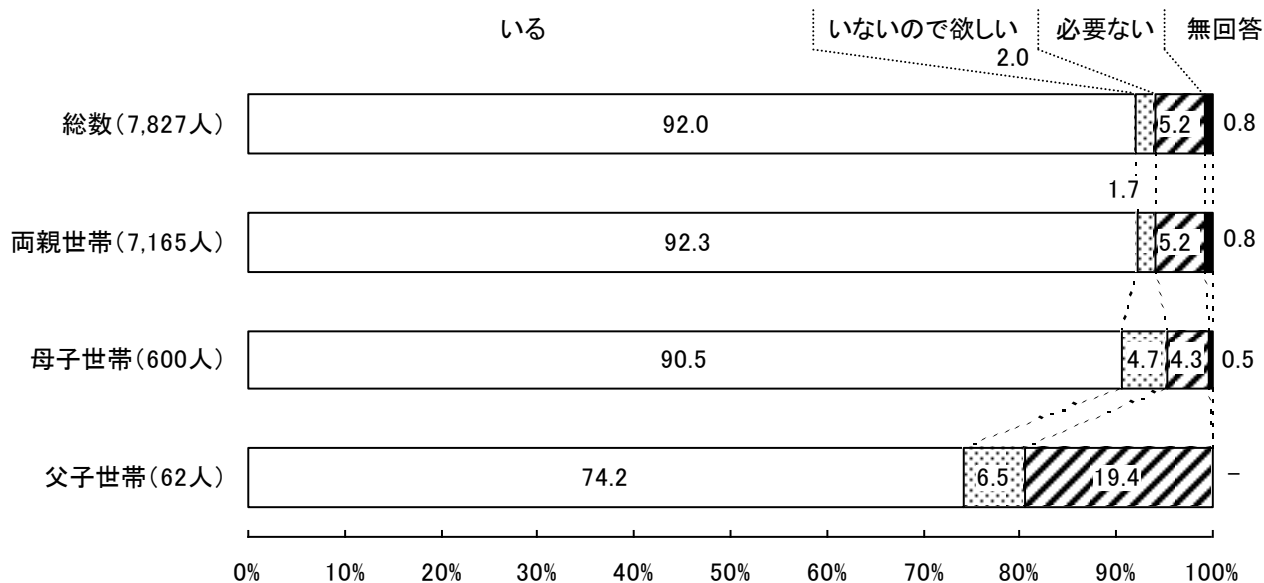


(3) 相談相手の有無―世帯類型（母子・父子世帯）別

相談相手が「いる」の割合は、両親・母子世帯で9割、父子世帯で7割

相談相手の有無を世帯類型（母子・父子世帯）別にみると、相談相手が「いる」の割合は、両親世帯（92.3%）や母子世帯（90.5%）と比べて、父子世帯が74.2%と低くなっている。（図Ⅲ-5-8）

図Ⅲ-5-8 相談相手の有無―世帯類型（母子・父子世帯）別



4 相談相手

(1) 相談相手〔複数回答〕－父母別

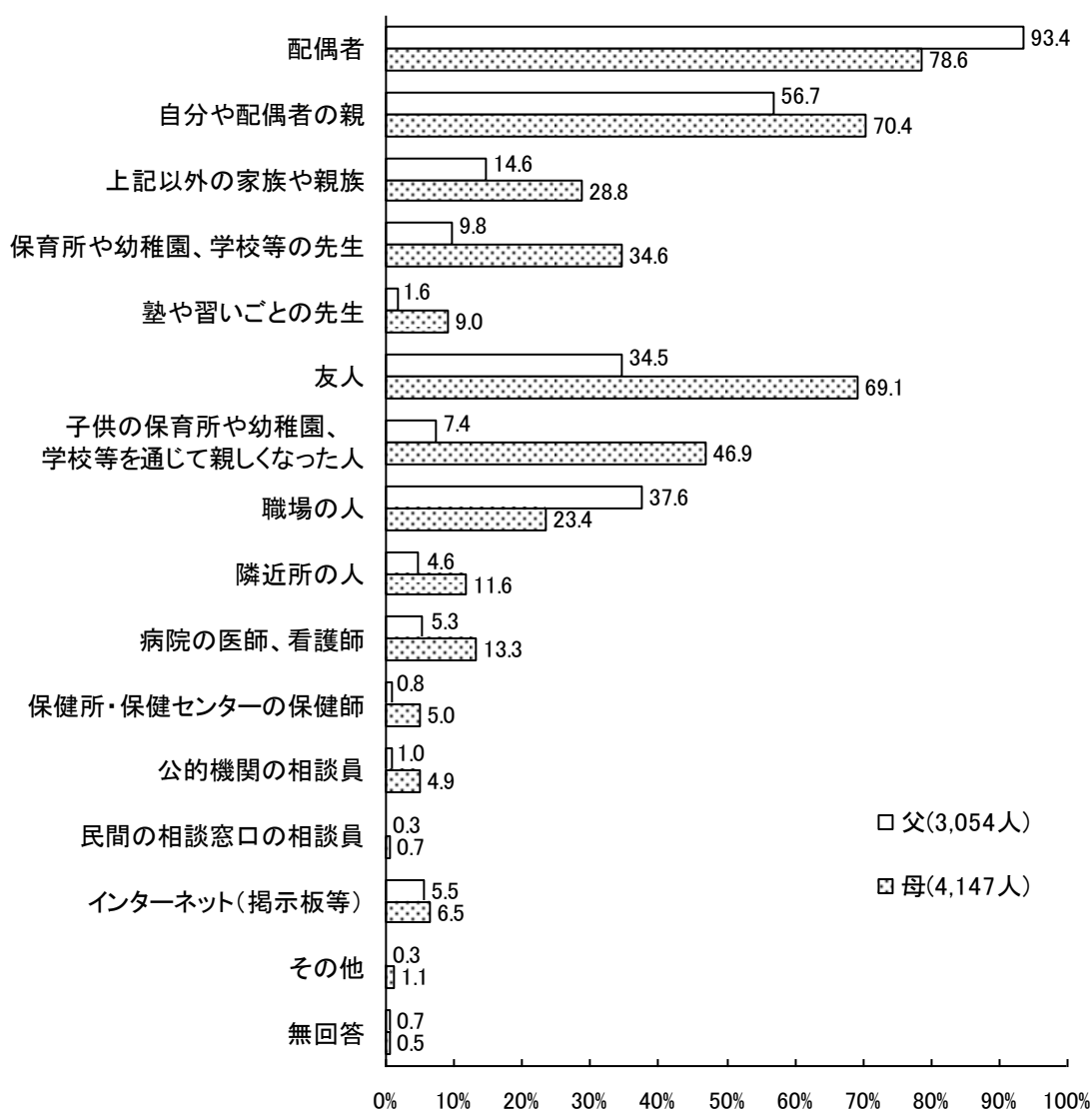
相談相手は、父母ともに「配偶者」と「自分や配偶者の親」の割合が高い

子供についての悩みや心配事についての相談相手が「いる」と回答した7,201人に、相談相手は誰か聞いたところ、父母ともに「配偶者」の割合が最も高く（父93.4%、母78.6%）、次いで「自分や配偶者の親」（父56.7%、母70.4%）が続いている。

父親の方が高い割合を示した項目は、「配偶者」（父93.4%、母78.6%）と「職場の人」（父37.6%、母23.4%）の2項目となっている。（図Ⅲ-5-9）

問 あなたは、お子さんについての悩みや心配事については、誰に相談していますか。

図Ⅲ-5-9 相談相手〔複数回答〕－父母別



(2) 相談相手〔複数回答〕－性・年齢階級別

父親の相談相手は、29歳以下、30代前半では、「職場の人」が5割

相談相手を性・年齢階級別にみると、父母ともに「自分や配偶者の親」の割合は、年齢が上がるにつれて低くなっている。また、父親は、「職場の人」の割合が、29歳以下で52.7%、30～34歳で49.1%と、父親総数（37.6%）に比べて、それぞれ高くなっている。（表Ⅲ-5-5）

表Ⅲ-5-5 相談相手〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	配偶者	自分や配偶者の親	左記以外の家族や親族	保育所や幼稚園、学校等の先生	塾や習いごとの先生	友人	子供の保育所や幼稚園、学校等を通じた親しくなった人	職場の人	隣近所の人	病院の医師、看護師	保健所・保健センターの保健師	公的機関の相談員	民間の相談窓口の相談員	インターネット（掲示板等）	その他	無回答
父	100.0 (3,054)	93.4	56.7	14.6	9.8	1.6	34.5	7.4	37.6	4.6	5.3	0.8	1.0	0.3	5.5	0.3	0.7
29歳以下	100.0 (182)	94.0	71.4	20.3	3.8	1.1	39.0	1.6	52.7	7.1	7.1	0.5	0.5	－	11.5	－	－
30～34歳	100.0 (479)	94.2	65.1	18.0	9.4	0.6	36.3	4.2	49.1	2.7	4.6	0.4	0.8	0.2	7.3	－	1.3
35～39歳	100.0 (879)	94.4	60.5	11.5	9.7	0.8	36.4	7.3	40.3	4.1	4.9	0.9	0.8	0.3	4.3	0.1	0.8
40～44歳	100.0 (848)	93.9	54.6	14.4	10.0	1.8	32.4	9.8	32.3	6.0	5.3	0.7	1.2	0.1	4.8	0.5	0.6
45～49歳	100.0 (459)	91.9	48.4	13.7	10.0	2.6	30.9	7.6	29.4	3.7	6.1	0.9	1.1	－	5.9	0.2	0.2
50歳以上	100.0 (207)	88.4	35.7	17.4	15.0	5.3	35.3	10.1	26.1	4.8	5.8	1.0	1.9	1.4	3.4	1.0	0.5
母	100.0 (4,147)	78.6	70.4	28.8	34.6	9.0	69.1	46.9	23.4	11.6	13.3	5.0	4.9	0.7	6.5	1.1	0.5
29歳以下	100.0 (320)	82.8	85.0	32.5	23.1	3.4	75.3	26.9	23.8	10.6	13.4	9.4	3.4	0.3	8.8	0.3	0.6
30～34歳	100.0 (799)	85.0	83.4	29.3	37.0	3.6	71.5	44.3	22.8	12.8	16.5	7.6	4.8	0.4	9.6	0.5	0.5
35～39歳	100.0 (1,242)	81.8	72.6	25.1	37.2	8.0	68.8	49.1	21.7	12.8	14.5	5.6	5.2	0.6	7.2	0.8	0.6
40～44歳	100.0 (1,174)	78.1	64.5	29.6	34.8	12.7	66.9	52.0	23.3	10.5	10.4	2.9	4.7	1.0	4.5	1.7	0.2
45～49歳	100.0 (509)	66.8	55.6	31.2	31.8	13.8	66.4	46.6	26.3	10.0	12.4	2.6	6.3	1.2	4.1	1.8	0.8
50歳以上	100.0 (103)	40.8	36.9	35.9	30.1	15.5	72.8	45.6	35.0	12.6	11.7	－	3.9	－	2.9	2.9	－

5 相談相手に誰がほしいか

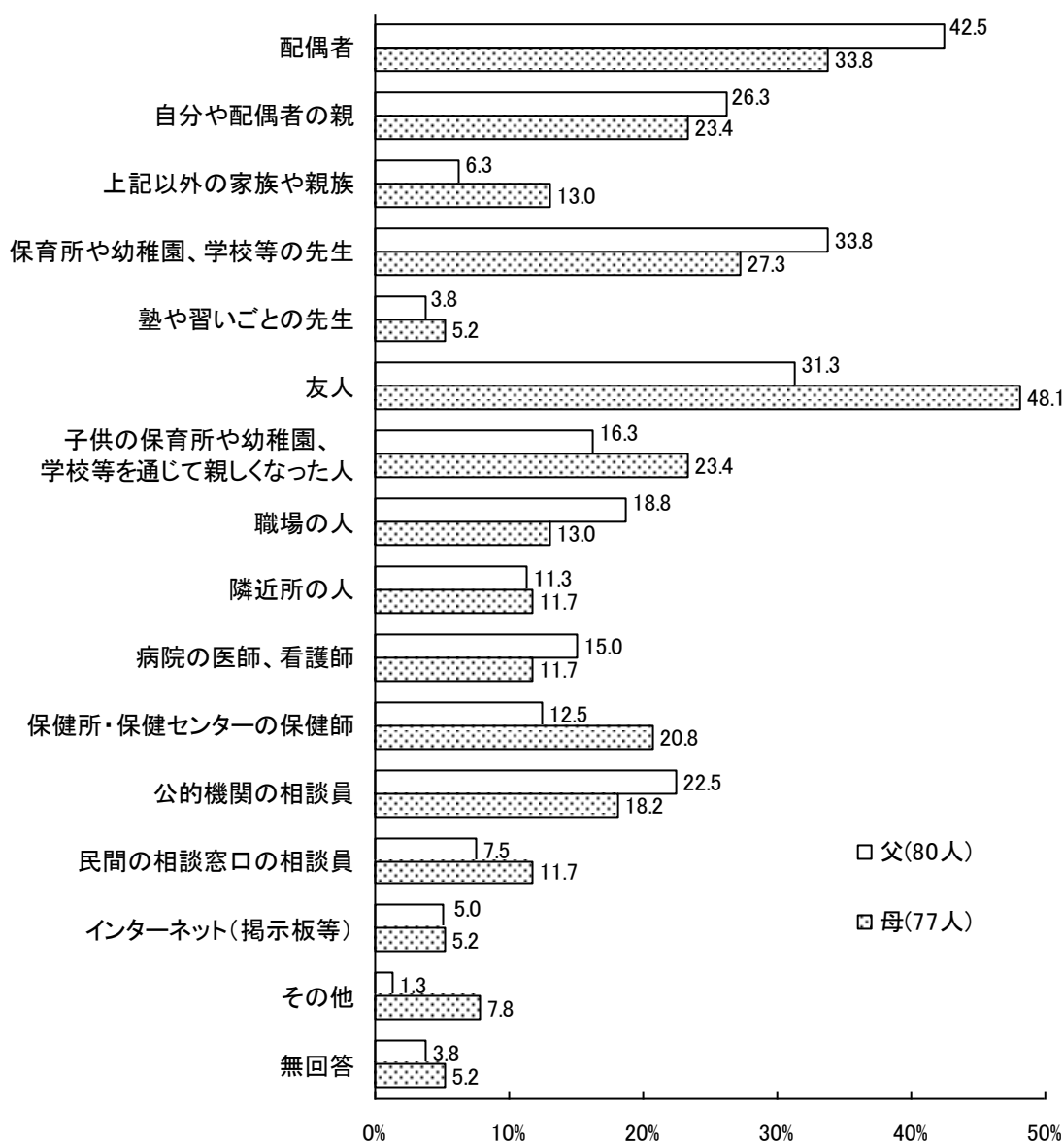
(1) 相談相手に誰がほしいか〔複数回答〕－父母別

相談相手にほしいのは、父親は「配偶者」、母親は「友人」の割合が最も高い

子供についての悩みや心配事についての相談相手が「いないので欲しい」と回答した157人に、誰に相談したいか聞いたところ、父親は「配偶者」の割合が42.5%と最も高く、次いで「保育所や幼稚園、学校等の先生」(33.8%)が続いている。一方母親は「友人」の割合が48.1%と最も高く、次いで「配偶者」(33.8%)が続いている。(図Ⅲ-5-10)

問 お子さんの悩みや相談事について誰に相談したいですか。

図Ⅲ-5-10 相談相手に誰がほしいか〔複数回答〕－父母別



第6章 地域における子育て

1 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕

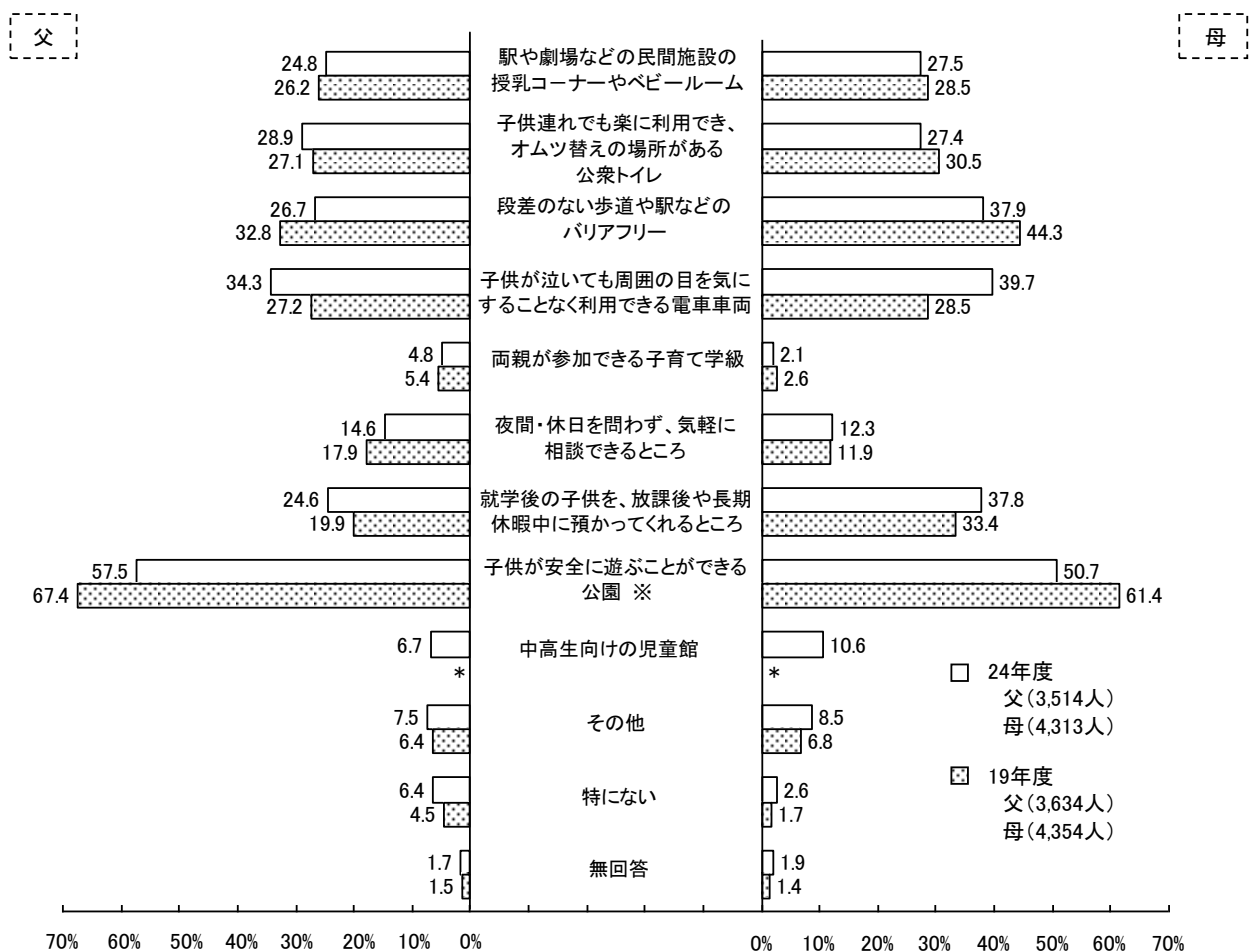
(1) 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－19年度調査との比較

子育てのために整備してほしいものは、父母ともに「子供が安全に遊ぶことができる公園」が

子育てしていく上で、又はこれまで子育てしてきた経験から、整備してほしいものは、父母ともに、「子供が安全に遊ぶことができる公園」の割合が最も高く（父親 57.5%、母親 50.7%）、次いで、「子供が泣いても周囲の目を気にすることなく利用できる電車車両」（父親 34.3%、母親 39.7%）と続いている。（図Ⅲ-6-1）

問 あなたが子育てしていく上で、またはこれまで子育てしてきた経験から、整備してほしいものは何ですか。

図Ⅲ-6-1 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－19年度調査との比較



(注) 19年度調査では、※は「子供を安心して遊ばせられる公園」としていた。

(注) * は19年度調査では、選択肢を設けていないため、データが存在しない。

(2) 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕―地域別

子育てのために整備してほしいものは、すべての地域で「子供が安全に遊ぶことができる公園」がトップ

子育てをしていく上で整備してほしいものを地域別にみると、すべての地域で、「子供が安全に遊ぶことができる公園」の割合が最も高くなっている（49.9%～57.9%）。また、「段差のない歩道や駅などのバリアフリー」は、区部（35.5%）は、市・町・村部（26.8%）に比べて、8.7ポイント高くなっている。（表Ⅲ-6-1）

表Ⅲ-6-1 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕―地域別

	総数	駅や劇場などの民間施設の授乳コーナー	子供連れでも公衆トイレ、オムツ替えの場所がある	段差のない歩道や駅などのバリアフリー	子供が泣いても周囲の目を気にすることなく利用できる電車車両	両親が参加できる子育て学級	夜間・休日を問わず、気軽に相談できるところ	就学後の子供を、放課後や夏休みなどの長期休暇中に預かってくれるところ	子供が安全に遊ぶことができる公園	中高生向けの児童館	その他	特にない	無回答
総数	100.0 (7,827)	26.3	28.1	32.9	37.3	3.3	13.3	31.9	53.7	8.8	8.0	4.3	1.8
区部 計	100.0 (5,472)	27.3	28.3	<u>35.5</u>	36.6	3.3	12.6	30.6	<u>53.1</u>	9.0	7.6	4.5	1.8
区中央部	100.0 (425)	28.7	27.8	43.3	29.2	3.5	10.4	32.5	<u>55.3</u>	9.4	9.4	2.8	1.9
区南部	100.0 (737)	32.7	32.6	35.3	38.3	3.8	11.1	27.7	<u>49.9</u>	7.6	6.1	4.9	2.6
区西南部	100.0 (811)	29.7	28.0	38.6	33.4	3.7	11.7	29.5	<u>50.7</u>	11.1	8.6	5.3	1.5
区西部	100.0 (595)	27.2	27.6	41.3	32.6	2.9	12.4	33.9	<u>56.5</u>	8.9	7.9	3.0	2.0
区西北部	100.0 (1,382)	25.8	28.4	33.1	39.9	2.8	12.6	32.3	<u>52.1</u>	7.6	7.4	4.2	1.6
区東北部	100.0 (930)	23.0	28.8	29.8	37.8	3.2	14.6	29.0	<u>54.4</u>	11.0	6.9	5.2	1.6
区東部	100.0 (592)	26.4	23.3	34.8	38.3	3.2	14.4	29.9	<u>55.4</u>	7.6	7.8	4.9	1.9
市・町・村部計	100.0 (2,355)	24.0	27.6	<u>26.8</u>	38.8	3.4	15.0	34.7	<u>55.2</u>	8.5	9.2	3.8	1.8
西多摩	100.0 (346)	25.4	31.2	18.8	36.7	3.2	19.7	35.5	<u>52.0</u>	7.5	9.0	5.8	1.2
南多摩	100.0 (638)	24.6	27.6	26.2	38.4	4.2	14.9	35.3	<u>55.5</u>	8.5	7.8	3.9	1.3
北多摩西部	100.0 (367)	17.2	24.0	23.4	40.6	2.5	15.8	39.2	<u>57.2</u>	8.4	9.0	4.6	1.4
北多摩南部	100.0 (598)	27.9	28.9	30.9	37.5	2.2	13.9	32.4	<u>53.8</u>	7.0	11.7	3.2	2.3
北多摩北部	100.0 (406)	22.4	25.9	31.8	41.6	5.2	12.1	32.5	<u>57.9</u>	11.3	7.9	2.2	3.0

(3) 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－1番下の子供の年齢別

1歳未満の子供の父母は、「駅や劇場などの民間施設の授乳コーナーやベビールーム」を整備してほしい割合が、総数に比べて10ポイント以上高い

子育てをしていく上で整備してほしいものを1番下の子供の年齢別にみると、父母の各総数との間に大きな差がみられるものは(10ポイント以上高い)、1歳未満の父親では、「駅や劇場などの民間施設の授乳コーナーやベビールーム」(1歳未満49.0%、父総数24.8%)、12歳以上の父親では、「中高生向けの児童館」(12歳以上18.2%、父総数6.7%)と「特にない」(12歳以上19.7%、父総数6.4%)がそれぞれ高くなっている。

1歳未満の母親では、「駅や劇場などの民間施設の授乳コーナーやベビールーム」(1歳未満63.6%、母総数27.5%)と「子供が泣いても周囲の目を気にすることなく利用できる電車車両」(1歳未満54.2%、母総数39.7%)、12歳以上の母親では、「夜間・休日を問わず、気軽に相談できる場所」(12歳以上25.0%、母総12.3%)と「中高生向けの児童館」(12歳以上23.0%、母総10.6%)がそれぞれ高くなっている。(表Ⅲ-6-2)

表Ⅲ-6-2 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－1番下の子供の年齢別

	総 数	駅 や ベ ビ ー ル ー ム	子 供 連 れ だ け の 公 衆 ト イ レ	段 差 の な い 歩 道 や 駅 な ど の バ リ ア フ リ	子 供 が 泣 い て も 周 圍 の 目 を 気 に す る こ と な く 利 用 で き る 電 車 車 両	両 親 が 参 加 で き る 子 育 て 学 級	夜 間 ・ 休 日 を 問 わ ず 、 気 軽 に 相 談 で き る と こ ろ	就 学 後 の 子 供 を 、 放 課 後 や 夏 休 み な ど の 長 期 休 暇 中 に 預 か つ て く れ る と こ ろ	子 供 が 安 全 に 遊 ぶ こ と が で き る 公 園	中 高 生 向 け の 児 童 館	そ の 他	特 に な い	無 回 答
父	100.0 (3514)	<u>24.8</u>	28.9	26.7	34.3	4.8	14.6	24.6	57.5	<u>6.7</u>	7.5	<u>6.4</u>	1.7
1歳未満	100.0 (418)	<u>49.0</u>	36.4	30.1	42.8	4.8	14.1	18.2	51.2	1.4	8.1	2.2	2.2
1～3歳未満	100.0 (839)	36.6	37.8	33.4	42.7	4.9	11.4	19.1	54.7	3.9	6.7	2.7	1.7
3～6歳未満	100.0 (823)	20.5	31.5	25.8	32.9	4.4	11.7	28.1	57.8	3.6	8.6	6.4	1.3
6～9歳未満	100.0 (664)	14.9	22.3	23.0	30.0	5.3	16.7	27.9	63.6	9.9	6.6	8.4	1.2
9～12歳未満	100.0 (626)	12.6	19.0	21.7	26.5	5.1	20.3	27.2	61.2	11.8	7.3	8.9	1.9
12歳以上	100.0 (137)	9.5	12.4	23.4	19.7	4.4	16.8	29.9	45.3	<u>18.2</u>	8.0	<u>19.7</u>	2.2
母	100.0 (4313)	<u>27.5</u>	27.4	37.9	<u>39.7</u>	2.1	<u>12.3</u>	37.8	50.7	<u>10.6</u>	8.5	2.6	1.9
1歳未満	100.0 (459)	<u>63.6</u>	34.0	46.4	<u>54.2</u>	2.8	7.8	22.7	42.3	2.6	7.0	0.2	0.9
1～3歳未満	100.0 (911)	40.1	36.3	45.2	51.3	1.4	7.5	29.7	43.8	2.1	9.0	0.9	2.1
3～6歳未満	100.0 (959)	21.9	33.0	36.5	40.4	1.8	11.3	44.9	52.9	6.6	10.8	1.9	1.6
6～9歳未満	100.0 (801)	19.2	22.5	36.6	33.1	2.5	12.2	41.1	59.8	13.5	8.9	2.6	1.7
9～12歳未満	100.0 (778)	13.1	16.5	31.7	28.7	2.7	15.4	42.8	58.7	21.0	8.0	3.1	2.7
12歳以上	100.0 (392)	14.8	17.9	29.1	30.1	1.3	<u>25.0</u>	39.8	36.5	<u>23.0</u>	3.8	9.7	2.8

(4) 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－共働きの状況別

子育てのために整備してほしいものは、共働きである父母では、「就学後の子供を、放課後や長期休暇中に預かってくれるところ」と「中高生向けの児童館」の割合が高い

子育てをしていく上で整備してほしいものを共働きの状況別にみると、父母ともに、各項目の割合は、「共働きである」より「共働きでない」方がやや高い傾向となっているが、「就学後の子供を、放課後や夏休みなどの長期休暇中に預かってくれるところ」と「中高生向けの児童館」の割合は、父母ともに「共働きである」方が高くなっている。(表Ⅲ-6-3)

表Ⅲ-6-3 子育てをしていく上で整備してほしいもの〔複数回答〕－共働きの状況別

	総 数	や 駅 や ベ ビ ー ル ー ム な ど の 民 間 施 設 の 授 乳 コ ー ナ ー	子 供 連 れ だ も 公 衆 ト イ レ	段 差 の な い 歩 道 や 駅 な ど の バ リ ア フ リ ー	子 供 が 泣 い て も 周 圍 の 目 を 気 に す る こ と な く 利 用 で き る 電 車 車 両	両 親 が 参 加 で き る 子 育 て 学 級	夜 間・ 休 日 を 問 わ ず 、 気 軽 に 相 談 で き る と こ ろ	就 学 後 の 子 供 を 、 放 課 後 や 夏 休 み な ど の 長 期 休 暇 中 に 預 か つ て く れ る と こ ろ	子 供 が 安 全 に 遊 ぶ こ と が で き る 公 園	中 高 生 向 け の 児 童 館	そ の 他	特 に な い	無 回 答
父	100.0 (3,452)	25.1	29.1	27.0	34.6	4.9	14.5	24.3	57.8	6.3	7.5	6.2	1.7
共働きである	100.0 (1,863)	22.7	27.1	24.4	34.4	4.4	14.7	<u>30.9</u>	56.6	<u>7.7</u>	7.8	6.1	1.6
共働きでない	100.0 (1,546)	27.9	31.8	30.1	34.9	5.4	14.6	<u>16.3</u>	59.3	<u>4.6</u>	7.0	6.2	1.7
母	100.0 (3,713)	29.3	28.4	39.6	40.6	2.2	10.5	37.1	52.6	9.1	8.9	1.8	1.7
共働きである	100.0 (1,993)	25.9	25.8	37.0	38.5	2.0	10.4	<u>44.6</u>	51.1	<u>10.3</u>	8.7	2.1	2.2
共働きでない	100.0 (1,667)	33.2	31.4	42.8	43.0	2.5	10.6	<u>28.1</u>	54.5	<u>7.7</u>	9.2	1.6	1.1

2 安心して子育てできる地域か

(1) 安心して子育てできる地域か－19 年度調査との比較

安心して子育てできる地域だと思う（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）、8 割

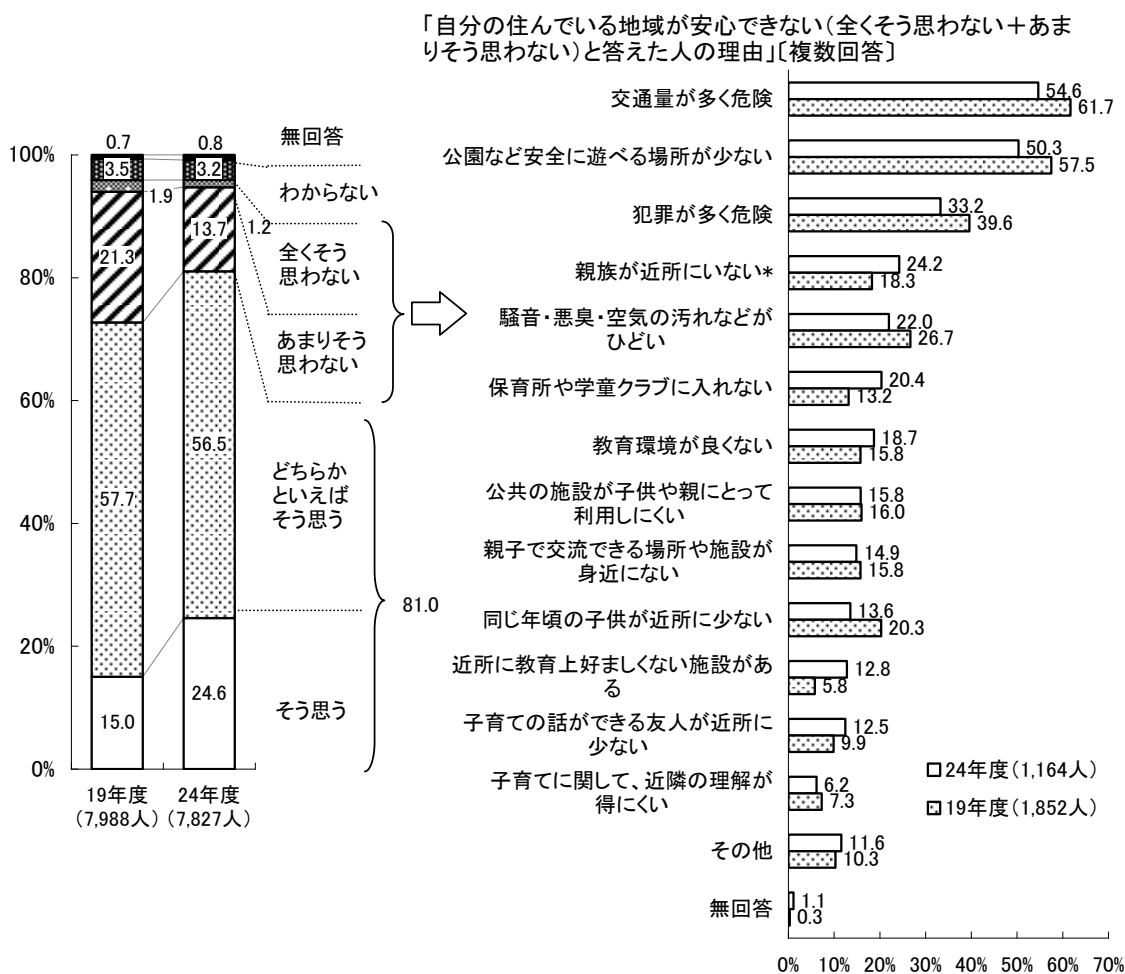
自分の住んでいる地域が、安心して子育てできる地域かどうか聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 81.0%で、19 年度（72.7%）に比べて、8.3 ポイント増加している。

また、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と回答した 1,164 人に、その理由を聞いたところ、「交通量が多く危険」の割合が最も高く 54.6%、次いで「公園など安全に遊べる場所が少ない」が 50.3%となっている。（図Ⅲ-6-2）

問 あなたの住んでいる地域は、安心して子育てができる地域だと思いますか。

問 安心して子育てができない理由は何ですか。

図Ⅲ-6-2 安心して子育てできる地域か－19 年度調査との比較



(注) 19年度調査では、*は「親類が近所にいない」としていた。

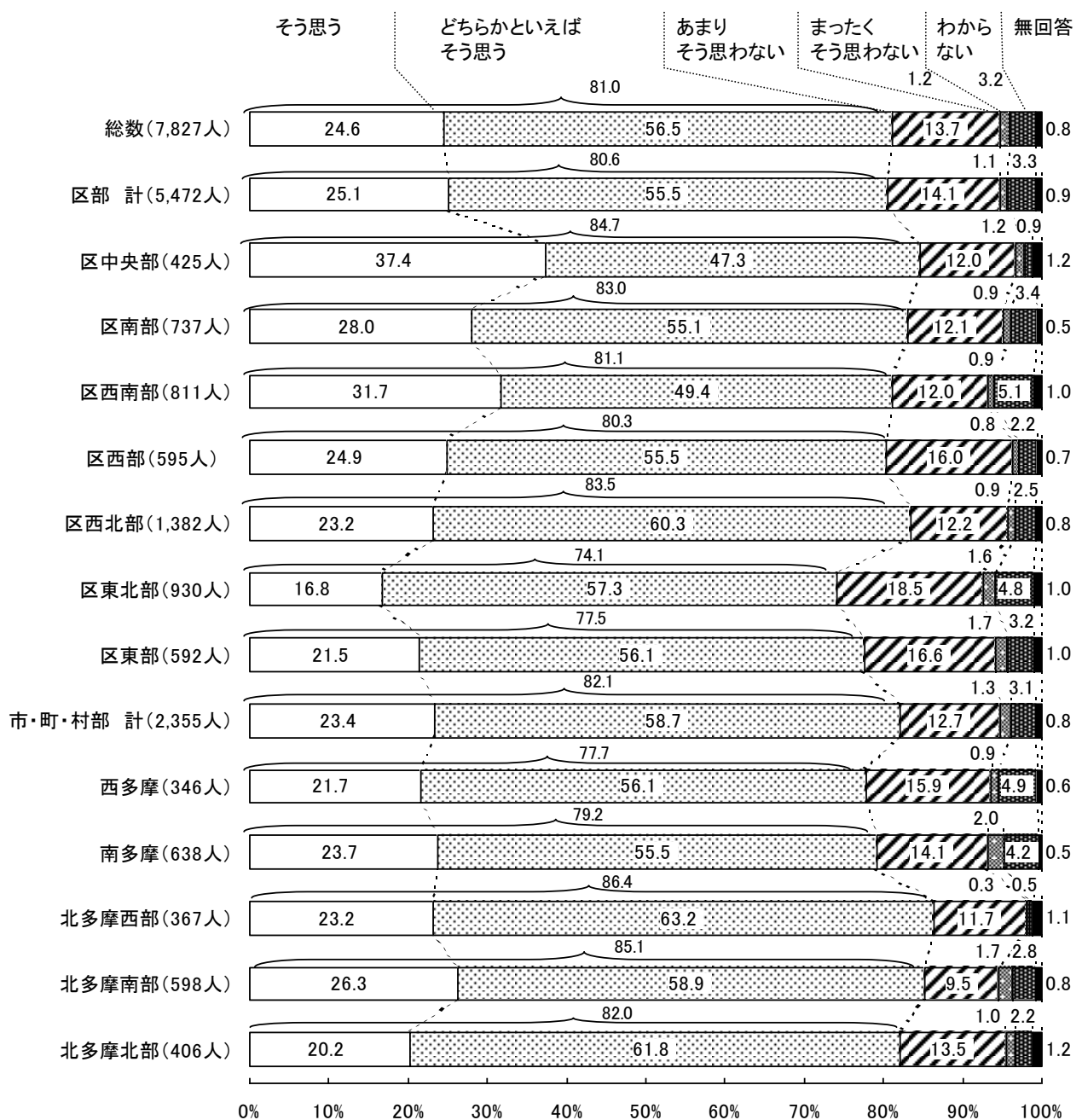
(2) 安心して子育てできる地域か—地域別

安心して子育てできる地域だと思う（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）割合は、すべての地域で 8 割

安心して子育てできる地域かどうかを地域別にみると、すべての地域において、「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高く、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、約 8 割となっている。（74.1%～86.4%）

また、区中央部は「そう思う」の割合が 37.4%と総数（24.6%）に比べて、12.8 ポイント高くなっている。（図Ⅲ-6-3）

図Ⅲ-6-3 安心して子育てできる地域か—地域別

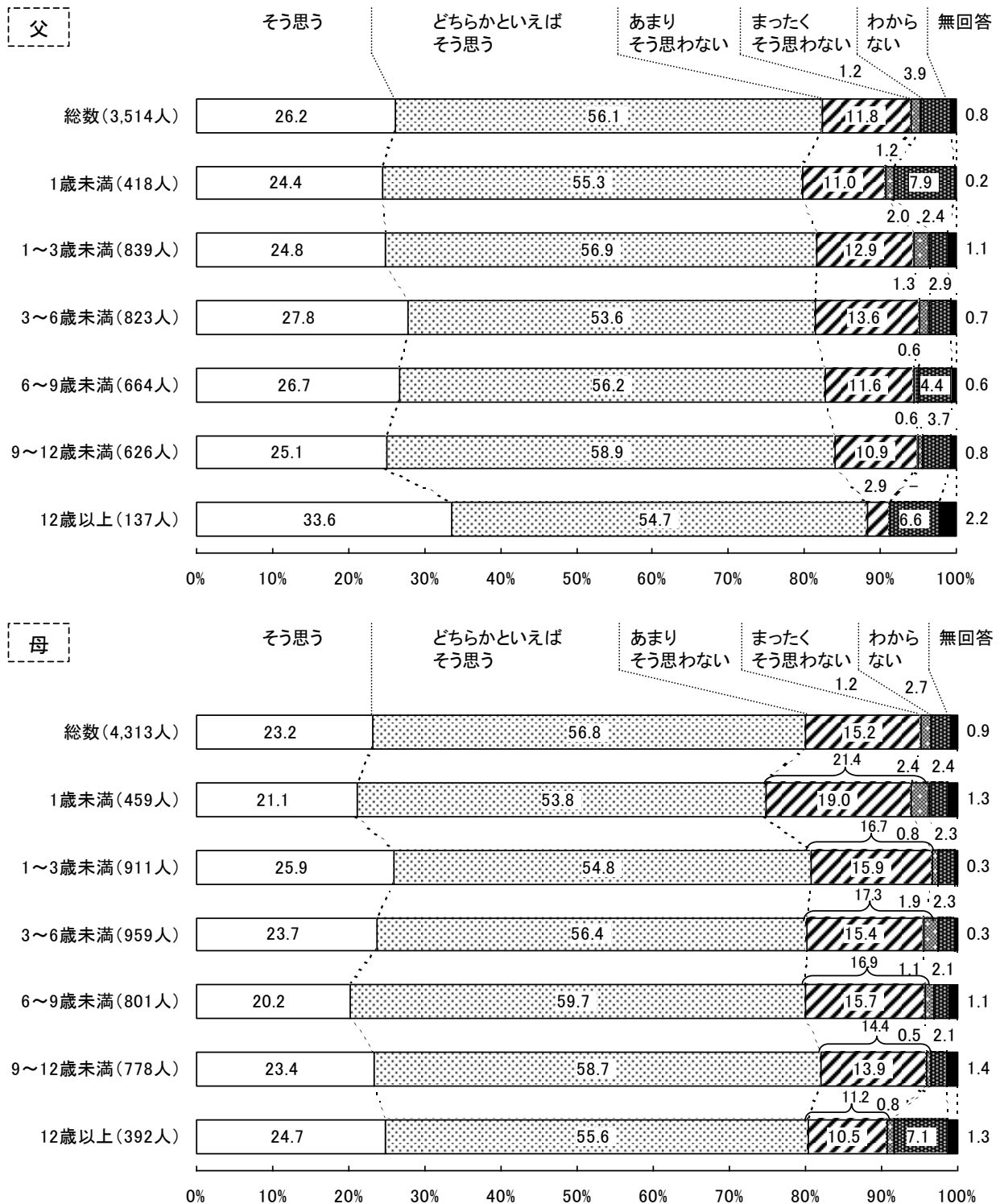


(3) 安心して子育てできる地域かー1番下の子供の年齢別

安心して子育てできる地域だと思わない(「あまりそう思わない」+「まったくそう思わない」)
母親の割合は、1番下の子供が「1歳未満」で2割

安心して子育てできる地域かどうかを1番下の子供の年齢別にみると、「そう思わない」(「あまりそう思わない」+「まったくそう思わない」)の割合は、母親では、1番下の子供が「1歳未満」で21.4%、「12歳以上」で11.2%となっている。(図Ⅲ-6-4)

図Ⅲ-6-4 安心して子育てできる地域かー1番下の子供の年齢別



3 安心して子育てできない理由

(1) 安心して子育てできない理由〔複数回答〕―地域別

安心して子育てできない理由は、区部では「交通量が多く危険」、市・町・村部では「公園など安全に遊べる場所が少ない」がトップ

安心して子育てできない理由を地域別にみると、区部では「交通量が多く危険」の割合が59.7%と最も高く、市・町・村部（42.0%）と比べて17.7ポイント高くなっている。

一方、市・町・村部では、「公園など安全に遊べる場所が少ない」が54.7%と最も高くなっている。（表Ⅲ-6-4）

表Ⅲ-6-4 安心して子育てできない理由―地域別

	総数	公園など安全に遊べる場所が少ない	同じ年頃の子供が近所に少ない	子育てに関して、近隣の理解が得にくい	親族が近所にいない	子育ての話ができる友人が近所に少ない	親子で交流できる場所や施設が身近にない	公共の施設が子供や親にとって利用しにくい	保育所や学童クラブに入れない（満員等の理由のため）	教育環境が良くない	交通量が多く危険	犯罪が多く危険	騒音・悪臭・空気の汚れなどがひどい	近所に教育上好ましくない施設がある	その他	無回答
総数	100.0 (1,164)	50.3	13.6	6.2	24.2	12.5	14.9	15.8	20.4	18.7	54.6	33.2	22.0	12.8	11.6	1.1
区部 計	100.0 (833)	48.6	11.5	5.4	24.0	12.6	12.8	15.1	20.6	19.4	59.7	35.4	25.3	13.6	10.6	0.8
区中央部	100.0 (56)	60.7	19.6	8.9	32.1	10.7	7.1	10.7	16.1	14.3	87.5	26.8	37.5	23.2	10.7	-
区南部	100.0 (96)	33.3	6.3	6.3	32.3	13.5	14.6	15.6	26.0	19.8	67.7	33.3	40.6	15.6	15.6	-
区西南部	100.0 (104)	67.3	19.2	3.8	23.1	15.4	22.1	23.1	23.1	10.6	50.0	15.4	13.5	6.7	8.7	-
区西部	100.0 (100)	64.0	19.0	6.0	24.0	11.0	18.0	25.0	23.0	9.0	67.0	31.0	29.0	6.0	9.0	1.0
区西北部	100.0 (182)	47.8	9.9	5.5	25.3	12.6	13.7	13.2	12.6	13.2	67.0	32.4	23.1	11.0	5.5	1.6
区東北部	100.0 (187)	38.0	8.0	3.7	20.9	13.4	9.1	13.4	24.6	24.6	44.9	48.1	20.9	10.7	12.8	1.6
区東部	100.0 (108)	43.5	6.5	6.5	16.7	10.2	5.6	6.5	20.4	41.7	53.7	48.1	25.0	29.6	13.9	-
市・町・村部計	100.0 (331)	54.7	18.7	8.2	24.8	12.1	19.9	17.5	19.6	16.9	42.0	27.8	13.6	10.9	14.2	1.8
西多摩	100.0 (58)	50.0	20.7	8.6	27.6	15.5	19.0	13.8	15.5	27.6	24.1	31.0	17.2	6.9	15.5	3.4
南多摩	100.0 (103)	53.4	25.2	6.8	22.3	13.6	25.2	19.4	17.5	16.5	42.7	36.9	19.4	24.3	10.7	2.9
北多摩西部	100.0 (44)	34.1	11.4	13.6	25.0	9.1	11.4	9.1	13.6	15.9	54.5	29.5	18.2	4.5	6.8	2.3
北多摩南部	100.0 (67)	65.7	13.4	7.5	29.9	13.4	19.4	22.4	35.8	17.9	49.3	20.9	9.0	6.0	16.4	-
北多摩北部	100.0 (59)	64.4	16.9	6.8	20.3	6.8	18.6	18.6	13.6	6.8	40.7	15.3	1.7	1.7	22.0	-

(2) 安心して子育てできない理由〔複数回答〕－1 番下の子供の年齢別

1 番下の子供の年齢が 3 歳未満の父母は、「保育所や学童クラブに入れない」の割合が、高

安心して子育てできない理由を 1 番下の子供の年齢別にみると、父親では、すべての年齢層において、「交通量が多く危険」の割合が最も高くなっている（56.9%～75.0%）（1 歳未満では「公園など安全に遊べる場所が少ない」と同じ割合）。母親では、子供の年齢が 6 歳未満では「交通量が多く危険」（53.3%～58.4%）、6 歳以上では「公園など安全に遊べる場所が少ない」（43.2%～58.9%）が最も高くなっている。

また、1 番下の子供が 3 歳未満では、「保育所や学童クラブに入れない」の割合が、父母ともに、各総数に比べて 10 ポイント以上高くなっている。（表Ⅲ-6-5）

表Ⅲ-6-5 安心して子育てできない理由－1 番下の子供の年齢別

	総数	公園など安全に遊べる場所が少ない	同じ年頃の子供が近所に少ない	子育てに関して、近隣の理解が得にくい	親族が近所にいない	子育ての話ができる友人が近所に少ない	親子で交流できる場所や施設が身近にない	公共の施設が子供や親にとって利用しにくい	（保育所や学童クラブに入れない （満員等の理由のため）	教育環境が良くない	交通量が多く危険	犯罪が多く危険	騒音・悪臭・空気の汚れなどがひどい	近所に教育上好ましくない施設がある	その他	無回答
総数	100.0 (1,164)	50.3	13.6	6.2	24.2	12.5	14.9	15.8	20.4	18.7	54.6	33.2	22.0	12.8	11.6	1.1
父	100.0 (456)	49.1	11.0	5.3	20.4	8.1	15.8	13.8	<u>18.6</u>	20.2	59.0	35.5	23.9	16.0	9.6	1.3
1歳未満	100.0 (51)	<u>56.9</u>	2.0	5.9	29.4	15.7	11.8	9.8	<u>35.3</u>	25.5	<u>56.9</u>	45.1	27.5	23.5	17.6	—
1～3歳未満	100.0 (125)	43.2	9.6	4.8	24.0	10.4	17.6	11.2	<u>32.8</u>	13.6	<u>57.6</u>	26.4	26.4	16.8	9.6	2.4
3～6歳未満	100.0 (123)	48.8	14.6	4.9	16.3	5.7	13.8	13.8	11.4	21.1	<u>60.2</u>	30.9	21.1	17.1	6.5	1.6
6～9歳未満	100.0 (81)	53.1	18.5	2.5	17.3	6.2	21.0	17.3	8.6	21.0	<u>60.5</u>	38.3	17.3	12.3	9.9	1.2
9～12歳未満	100.0 (72)	50.0	4.2	9.7	19.4	4.2	12.5	16.7	6.9	25.0	<u>58.3</u>	48.6	27.8	12.5	9.7	—
12歳以上	100.0 (4)	50.0	25.0	—	—	25.0	25.0	25.0	—	25.0	<u>75.0</u>	50.0	50.0	—	—	—
母	100.0 (708)	51.1	15.3	6.8	26.7	15.3	14.3	17.1	<u>21.5</u>	17.8	51.8	31.8	20.8	10.7	12.9	1.0
1歳未満	100.0 (98)	41.8	13.3	3.1	23.5	21.4	19.4	16.3	<u>37.8</u>	19.4	<u>55.1</u>	28.6	31.6	15.3	13.3	—
1～3歳未満	100.0 (152)	44.7	18.4	6.6	36.2	23.0	19.1	17.1	<u>34.2</u>	15.1	<u>53.3</u>	25.0	28.9	11.2	14.5	—
3～6歳未満	100.0 (166)	53.6	16.9	6.6	24.7	12.7	13.9	23.5	19.9	18.7	<u>58.4</u>	28.9	17.5	10.2	13.9	1.8
6～9歳未満	100.0 (135)	<u>57.8</u>	14.1	8.1	23.0	8.1	13.3	16.3	15.6	17.0	53.3	40.0	15.6	9.6	14.1	0.7
9～12歳未満	100.0 (112)	<u>58.9</u>	12.5	9.8	25.0	10.7	7.1	15.2	4.5	18.8	40.2	37.5	14.3	10.7	9.8	—
12歳以上	100.0 (44)	<u>43.2</u>	13.6	4.5	25.0	18.2	9.1	2.3	9.1	20.5	40.9	34.1	13.6	4.5	6.8	6.8

4 参加したことがある子育て活動

(1) 参加したことがある子育て活動〔複数回答〕－19 年度調査との比較

子育て活動で「参加したものがある」は、父親 3 割、母親 4

地域などの子育てのための活動の過去 1 年間の参加経験について聞いたところ、「過去 1 年間で参加したものがある」の割合は、父親が 28.9%、母親が 43.8%で、19 年度（父親 30.8%、母親 48.9%）と比べて、父母ともに低くなっている。（表Ⅲ-6-6）

問 地域などの子育てのための活動などのうち、過去 1 年間にあなたが参加したことがあるものはどれですか。

表Ⅲ-6-6 参加したことがある子育て活動〔複数回答〕－19 年度調査との比較

	総 数	過 去 1 年 間 に 参 加 し た も の が あ る	親 子 が 共 に 参 加 で き る 活 動 や プ ロ グ ラ ム	（親 同 士 の 交 流 の 機 会 や グ ル ー プ 活 動 ） （母 親 ク ラ ブ な ど）	子 供 を 保 育 し あ つ た り す る グ ル ー プ 活 動	そ の 他	参 加 し た も の は な い	無 回 答
24年度(父)	100.0 (3,514)	28.9	24.4	6.6	1.0	1.8	65.5	5.6
24年度(母)	100.0 (4,313)	43.8	36.9	13.1	1.9	2.3	52.1	4.1
19年度(父)	100.0 (3,634)	30.8	25.6	7.3	1.2	2.6	64.8	4.4
19年度(母)	100.0 (4,354)	48.9	40.5	16.7	2.8	3.2	48.4	2.8

(2) 参加したことがある子育て活動〔複数回答〕一性・年齢階級別

子育て活動で「参加したものが無い」母親は、いずれの年齢層でも 5 割程度

過去 1 年間に参加したことがある子育て活動を性・年齢階級別にみると、「参加したものは無い」の割合は、父親は、29 歳以下 (72.0%) と 30～34 歳 (70.4%) で、他の年齢層に比べて高くなっている。母親では、「参加したものは無い」は、いずれの年齢層においても約 5 割となっている (48.2%～60.0%)。(表Ⅲ-6-7)

表Ⅲ-6-7 参加したことがある子育て活動〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	過去 1 年間に参加したことがある	親子が共に参加できる活動やプログラム	親同士との交流の機会やグループ活動 (母親クラブなど)	子供を保育しあったりするグループ活動	その他	参加したものは無い	無回答
総数	100.0 (7,827)	37.1	31.3	10.2	1.5	2.1	58.1	4.8
父	100.0 (3,514)	28.9	24.4	6.6	1.0	1.8	65.5	5.6
29歳以下	100.0 (211)	19.9	12.3	5.2	1.4	1.4	<u>72.0</u>	8.1
30～34歳	100.0 (534)	25.1	22.1	5.2	1.5	1.3	<u>70.4</u>	4.5
35～39歳	100.0 (989)	30.2	25.7	8.7	0.5	1.5	63.8	6.0
40～44歳	100.0 (991)	30.0	25.3	6.0	1.2	2.4	64.9	5.1
45～49歳	100.0 (532)	31.2	27.1	6.2	0.9	2.3	63.3	5.5
50歳以上	100.0 (257)	30.0	24.9	5.4	0.8	1.2	63.8	6.2
母	100.0 (4,313)	43.8	36.9	13.1	1.9	2.3	52.1	4.1
29歳以下	100.0 (327)	42.5	33.9	17.1	3.4	0.6	<u>52.3</u>	5.2
30～34歳	100.0 (817)	48.7	38.8	19.0	2.1	1.6	<u>48.2</u>	3.1
35～39歳	100.0 (1,285)	45.4	40.0	12.9	1.6	1.3	<u>50.9</u>	3.7
40～44歳	100.0 (1,224)	42.2	36.4	10.2	2.2	2.7	<u>54.2</u>	3.6
45～49歳	100.0 (540)	39.6	33.0	9.4	1.7	5.2	<u>53.9</u>	6.5
50歳以上	100.0 (120)	33.3	20.8	11.7	—	6.7	<u>60.0</u>	6.7

5 今後参加したいと思う子育て活動

(1) 今後参加したいと思う子育て活動〔複数回答〕－19年度調査との比較

子育て活動で「参加したいものがある」、父母ともに減少気

地域などの子育てのための活動の、今後の参加意向について聞いたところ、「今後参加したいものがある」の割合は、父親が47.4%、母親が57.5%と、19年度と比べて（父親52.5%、母親62.4%）、父母ともに低くなっている。（表Ⅲ-6-8）

問 地域などの子育てのための活動などのうち、今後、参加したいと思うものはどれですか。

表Ⅲ-6-8 今後参加したいと思う子育て活動〔複数回答〕－19年度調査との比較

	総 数	参 加 し た い も の が あ る	親 子 が 共 に 参 加 で き る 活 動 や プ ロ グ ラ ム	親 同 士 の 交 流 の 機 会 や グ ル ー プ 活 動 （ 母 親 ク ラ ブ な ど ）	子 供 を 保 育 し あ つ た り す る グ ル ー プ 活 動	そ の 他	参 加 し た い も の は な い	無 回 答
24年度(父)	100.0 (3,514)	47.4	41.0	11.0	3.8	1.3	44.0	8.7
24年度(母)	100.0 (4,313)	57.5	47.2	17.6	8.9	1.8	35.6	7.0
19年度(父)	100.0 (3,634)	52.5	45.0	11.9	4.6	1.7	42.0	5.4
19年度(母)	100.0 (4,354)	62.4	51.0	20.9	9.6	2.1	32.4	5.2

(2) 今後参加したいと思う子育て活動〔複数回答〕一性・年齢階級別

子育て活動で「参加したいものがある」、30歳前半の父親 5割、母親 7

今後参加したいと思う子育て活動を性・年齢階級別にみると、「参加したいものがある」の割合は、父母ともに、30～34歳で高くなっている。(父親 53.6%、母親 67.7%) (表Ⅲ-6-9)

表Ⅲ-6-9 今後参加したいと思う子育て活動〔複数回答〕一性・年齢階級別

	総数	参加したいものがある	親子が共に参加できる活動やプログラム	親同士 (母親 の交流の機会やグループ活動 クラブなど)	子供を保育しあったりするグループ活動	その他	参加したいものはない	無回答
総数	100.0 (7,827)	52.9	44.4	14.6	6.6	1.6	39.3	7.7
父	100.0 (3,514)	47.4	41.0	11.0	3.8	1.3	44.0	8.7
29歳以下	100.0 (211)	51.7	44.5	11.8	5.7	-	42.7	5.7
30～34歳	100.0 (534)	<u>53.6</u>	46.6	14.0	4.9	0.7	38.8	7.7
35～39歳	100.0 (989)	48.1	40.6	13.8	4.6	1.4	42.5	9.4
40～44歳	100.0 (991)	45.1	39.9	9.0	2.9	1.6	47.0	7.9
45～49歳	100.0 (532)	46.4	40.4	8.1	3.4	1.7	43.2	10.3
50歳以上	100.0 (257)	38.9	32.7	6.6	1.9	1.2	51.4	9.7
母	100.0 (4,313)	57.5	47.2	17.6	8.9	1.8	35.6	7.0
29歳以下	100.0 (327)	67.3	51.4	27.5	12.8	1.5	27.2	5.5
30～34歳	100.0 (817)	<u>67.7</u>	53.9	25.6	14.3	1.3	26.4	5.9
35～39歳	100.0 (1,285)	59.9	51.0	18.0	8.8	1.6	33.6	6.5
40～44歳	100.0 (1,224)	53.6	45.1	12.4	7.4	1.6	39.3	7.1
45～49歳	100.0 (540)	43.9	35.6	12.2	2.4	3.1	46.7	9.4
50歳以上	100.0 (120)	35.8	23.3	10.0	5.0	4.2	53.3	10.8

6 児童虐待の防止策

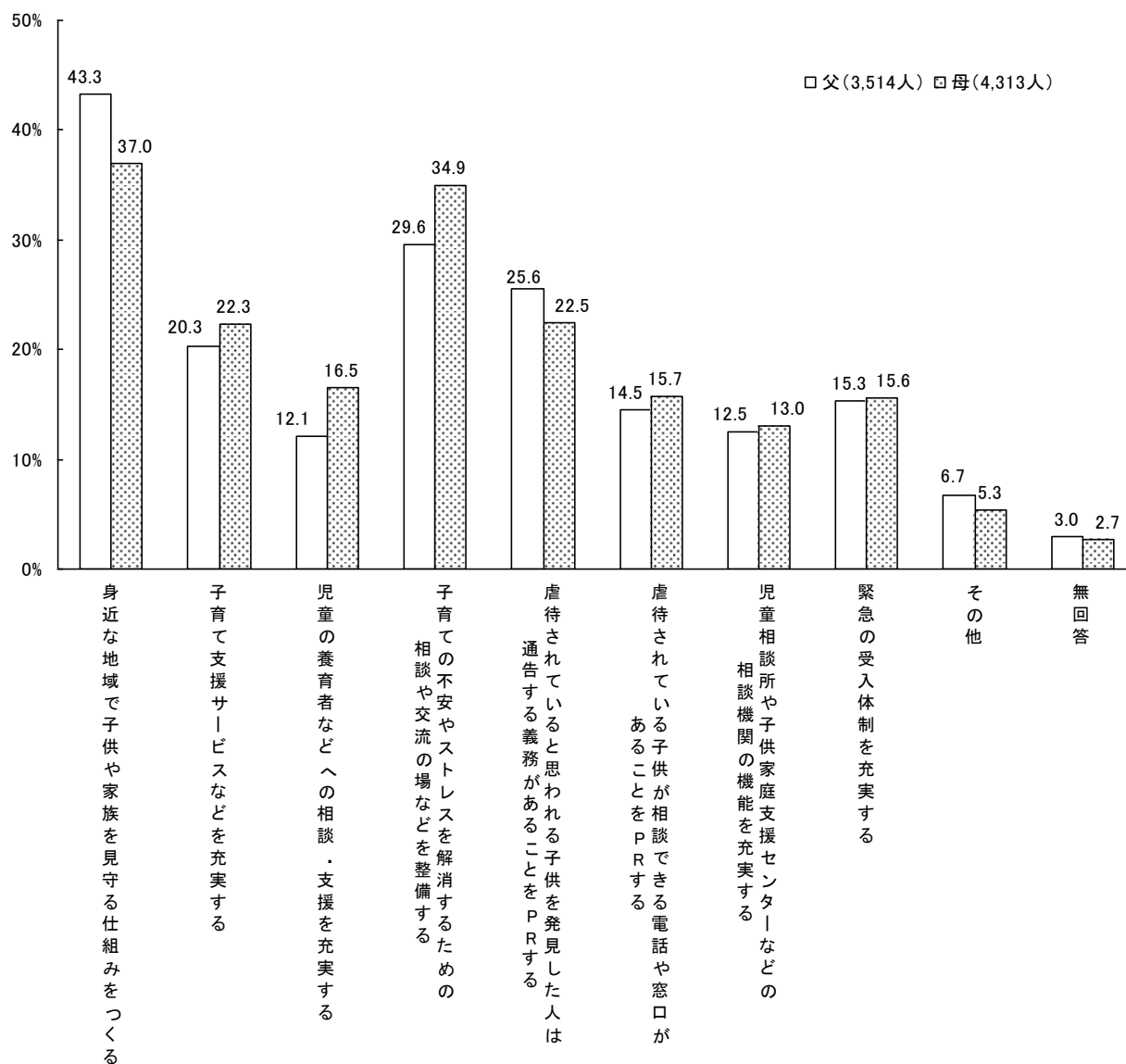
(1) 児童虐待の防止策〔複数回答〕

児童虐待の防止策は、父母ともに、「身近な地域で子供や家庭を見守る仕組みをつくる」の割合が最も高い

児童虐待を防ぐ社会的な働きかけの中で大切だと思うことを聞いたところ、父母ともに「身近な地域で子供や家庭を見守る仕組みをつくる」の割合が最も高く(父親43.3%、母親37.0%)、次いで、「子育ての不安やストレスを解消するための相談や交流の場を整備する」(父親29.6%、母親34.9%)と続いている。(図Ⅲ-6-5)

問 児童虐待を防ぐ社会的な働きかけの中で、大切なことは何だと思いますか。

図Ⅲ-6-5 児童虐待の防止策〔複数回答〕



(2) 児童虐待の防止策〔複数回答〕－1番下の子供の年齢別

1歳未満の子供がいる父親では、児童虐待の防止策で「子育ての不安やストレスを解消するための相談や交流の場などを整備する」の割合が、総数に比べて高い

児童虐待を防ぐ社会的な働きかけの中で大切だと思うことを1番下の子供の年齢別にみると、父母いずれの年齢層でも、「身近な地域で子供や家庭を見守る仕組みをつくる」の割合が高くなっている(28.1%～45.7%)。

また、1番下の子供が1歳未満の父親では、「子育ての不安やストレスを解消するための相談や交流の場などを整備する」が37.1%と総数(29.6%)に比べて7.5ポイント、1番下の子供が12歳以上の母親では、「虐待されていると思われる子供を発見した人は通告する義務があることをPRする」が32.7%と総数(22.5%)に比べて10.2ポイント、それぞれ高くなっている。(表Ⅲ-6-10)

表Ⅲ-6-10 児童虐待の防止策〔複数回答〕－1番下の子供の年齢別

	総数	仕 組 近 み な 地 域 で る	子 育 て 支 援 サ ー ビ ス な ど を 充 実 す	児 童 の 養 育 者 な ど へ の 相 談 ・ 支 援	子 育 て の 不 安 や ス ト レ ス な ど を 解 消 す た め の 相 談 や 交 流 の 場 な ど を 整 備 す	虐 待 さ れ て い る こ と を P R す る	虐 待 さ れ て い る こ と を P R す る	児 童 相 談 の 相 談 機 関 の 機 能 を 充 実 す	緊 急 の 受 入 体 制 を 充 実 す	そ の 他	無 回 答
父	100.0 (3514)	43.3	20.3	12.1	29.6	25.6	14.5	12.5	15.3	6.7	3.0
1歳未満	100.0 (418)	42.1	25.4	16.0	37.1	23.0	11.5	10.5	11.5	8.4	1.0
1～3歳未満	100.0 (839)	41.7	24.8	12.3	35.8	24.1	12.4	11.0	12.9	8.2	2.4
3～6歳未満	100.0 (823)	45.7	20.9	11.8	28.7	24.7	13.4	12.2	15.4	6.1	3.3
6～9歳未満	100.0 (664)	44.3	17.6	12.0	24.5	27.7	17.0	14.6	15.5	5.7	3.3
9～12歳未満	100.0 (626)	43.3	15.0	10.2	24.6	27.5	16.9	15.2	19.5	5.6	2.9
12歳以上	100.0 (137)	38.7	13.1	7.3	22.6	28.5	20.4	9.5	20.4	7.3	8.8
母	100.0 (4313)	37.0	22.3	16.5	34.9	22.5	15.7	13.0	15.6	5.3	2.7
1歳未満	100.0 (459)	41.6	28.1	16.1	37.7	19.2	15.0	11.5	12.9	5.4	2.0
1～3歳未満	100.0 (911)	37.2	28.3	16.9	40.7	18.1	14.6	11.5	11.3	5.3	3.1
3～6歳未満	100.0 (959)	38.8	22.4	15.7	33.0	20.5	16.2	13.1	15.7	6.0	2.5
6～9歳未満	100.0 (801)	38.2	21.6	17.5	32.0	24.2	14.9	12.6	15.0	5.7	2.4
9～12歳未満	100.0 (778)	35.1	17.5	15.6	34.6	25.1	15.0	15.8	19.9	4.2	2.8
12歳以上	100.0 (392)	28.1	4.6	2.6	29.8	32.7	21.2	3.3	20.2	2.6	3.1

参考 「年少人口と老年人口の割合の推移」

総人口に占める年少人口（0歳～14歳）の割合は、平成22年において東京都では11.4%となり、昭和60年と比較すると6.6ポイント減少した。また、全国の年少人口の割合と比較してみると、東京都は全国よりも常に低い割合で推移している。一方、老年人口（65歳以上）の割合は、東京都では昭和60年と比較すると11.5ポイント増加し、平成22年では20.4%であった。

東京都、全国ともに平成12年において老年人口の割合が、年少人口を上回った。（図 参考9）平成22年の年少人口の割合を都道府県別に高い方から並べてみると、1位は沖縄県の17.8%で、東京都の11.4%は、全国中47位で最も低い。（図 参考10）

図 参考9 年少人口と老年人口の割合の推移（東京都、全国）

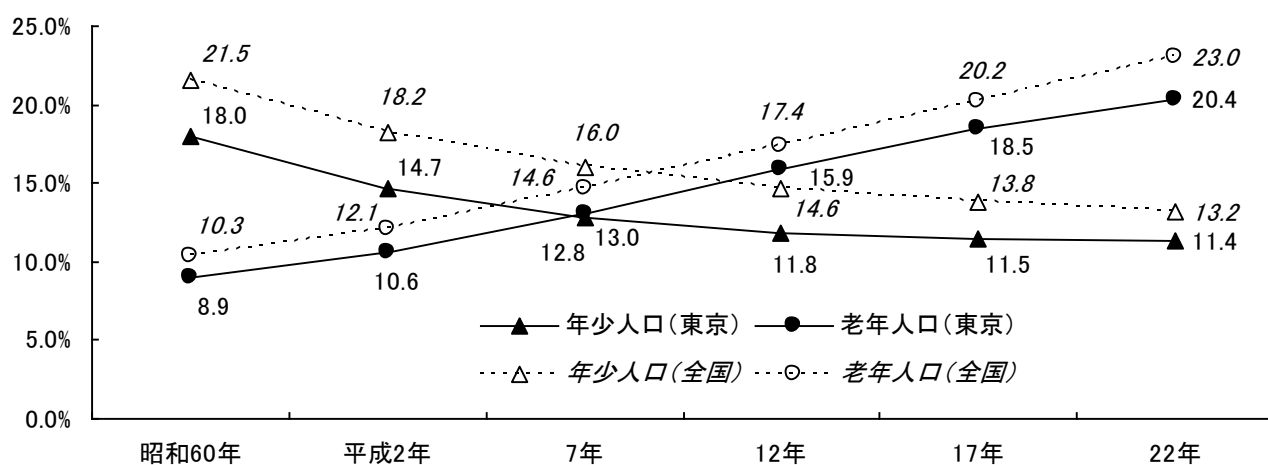
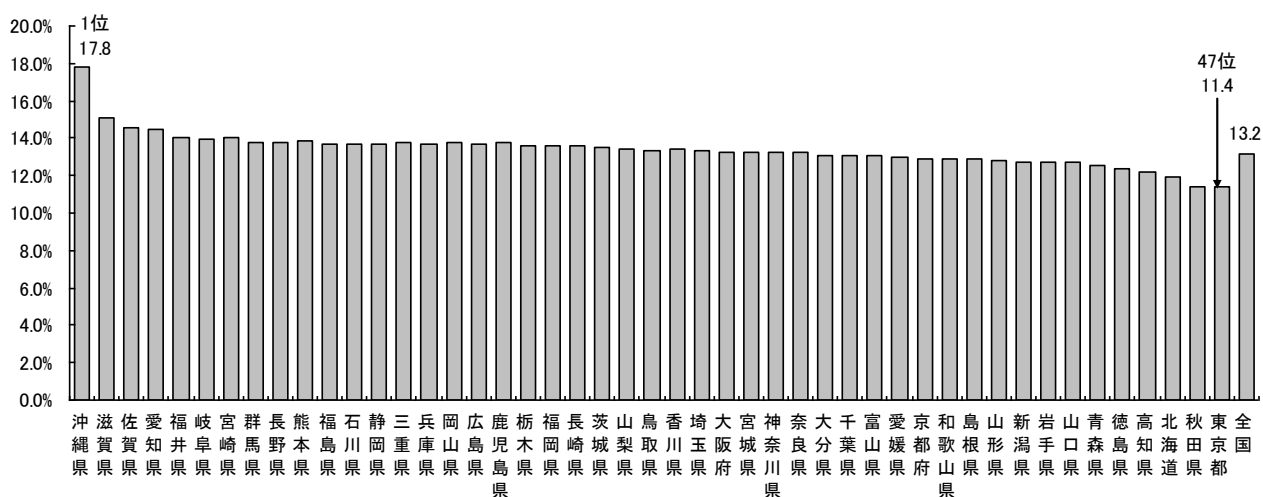


図 参考10 都道府県別の年少人口割合（平成22年）



資料：国勢調査（総務省）